

まちづくりアンケート調査結果（P1～31）

中学生まちづくりアンケート調査結果（P32～37）

まちづくりへの提言（P38～45）

参考添付～平成 27 年実施

人口減少対策に関する調査結果 ー抜粋ー（P46～49）

## まちづくりアンケート調査結果

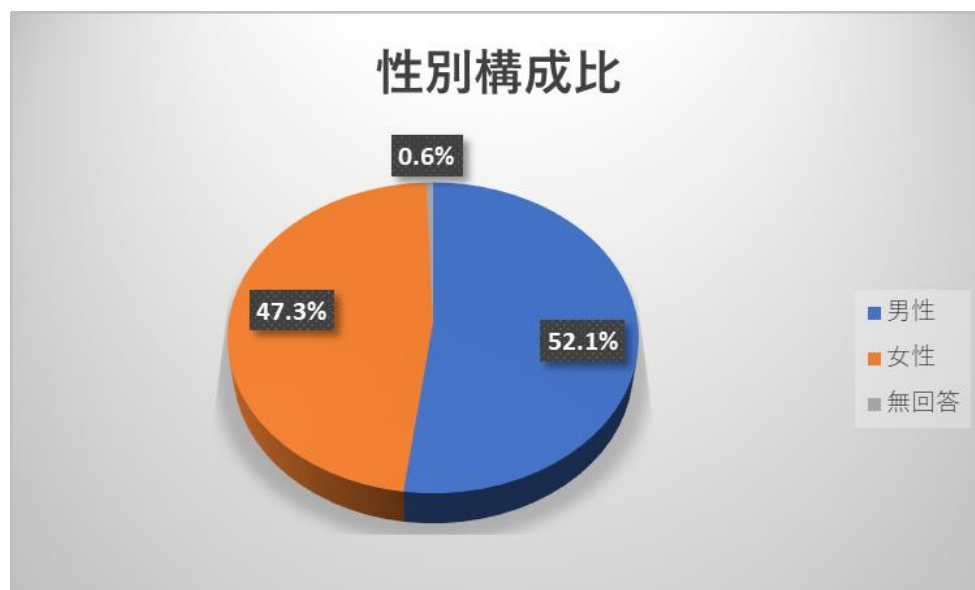
調査対象地域	妹背牛町全域
調査対象者	町内在住の18歳以上の男女
抽出方法	無作為抽出（H30.6.1現在の選挙人名簿より）
標本数	700人（男性350人、女性350人）
調査方法	郵送にて配布、同封の返信用封筒で回収
調査時期	配布日 平成30年8月20日 提出期限 平成30年9月21日
回収率	<u>回収率 47.7%（334人/700人）</u> ※前回 41.5%（332人/800人）

調査結果 以下のとおり

### 問1 性別、年齢、職業、居住地区

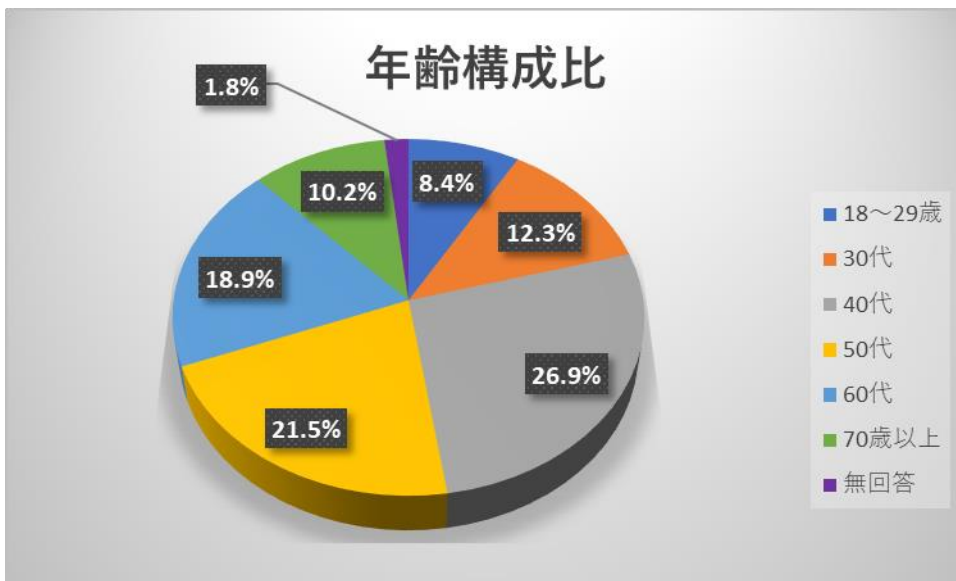
#### 1) 性別

回答者の性別は、「男性」が52.1%、「女性」が47.3%となっています。



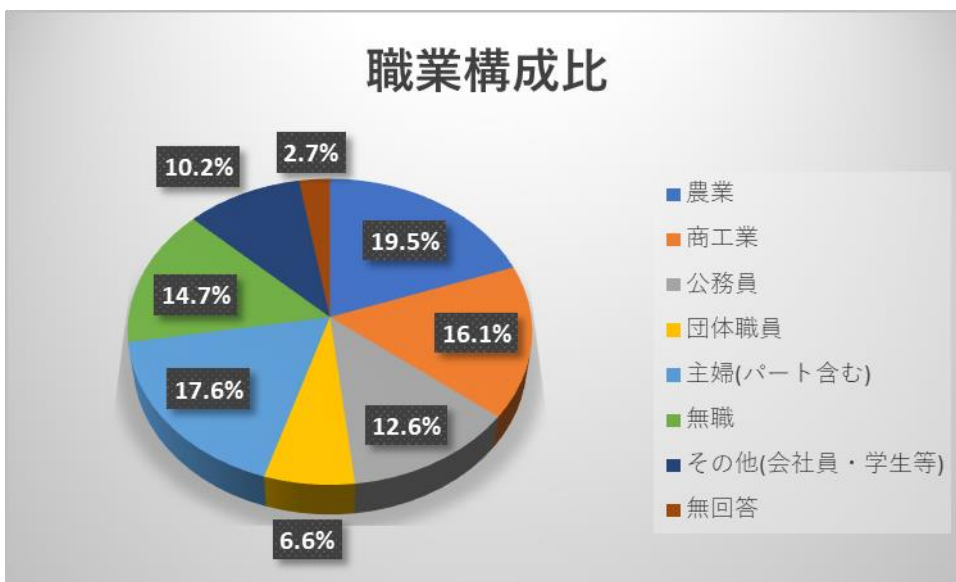
## 2) 年齢

回答者の年齢は、「40代」が26.9%で最も多く、次いで「50代」の21.6%、「60代」の18.9%となっています。



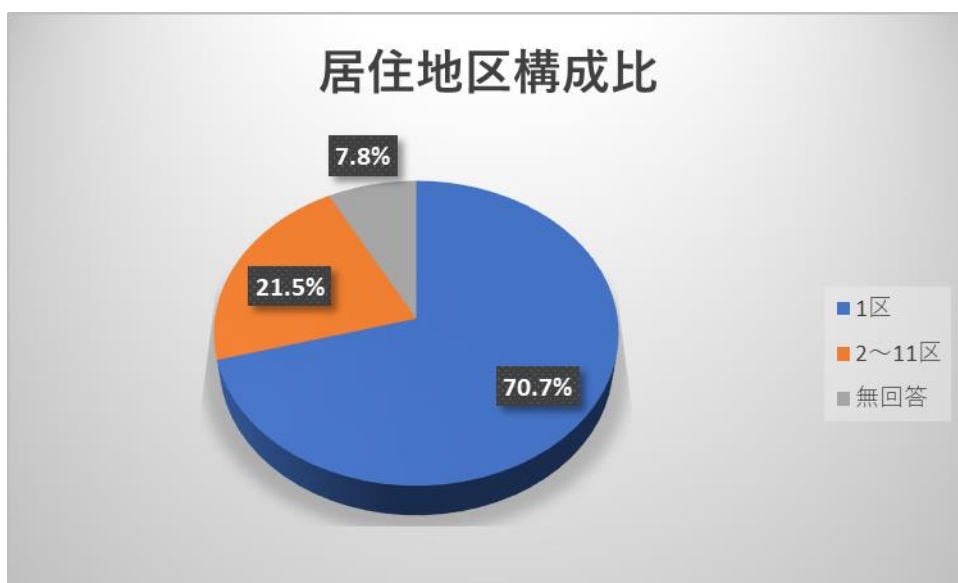
## 3) 職業

回答者の職業は、「農業」19.5%で最も多く、次いで「主婦（パート含む）」が17.7%、「商工業」が16.2%と続いています。



#### 4) 居住地域

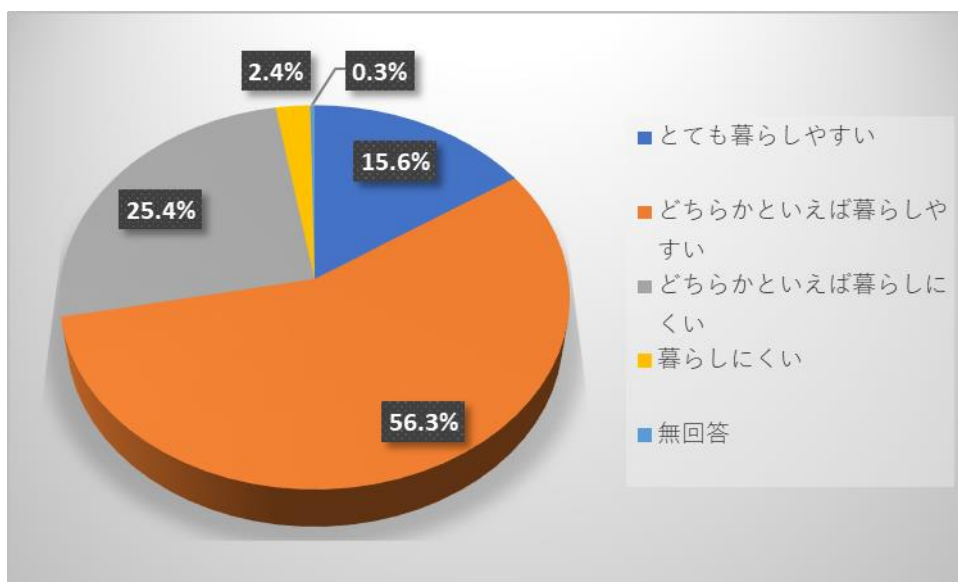
回答者の居住地域は、「1区」が70.7%、「2～11区」が21.6%となっています。



#### 問2 あなたにとって、妹背牛町は暮らしやすいですか。

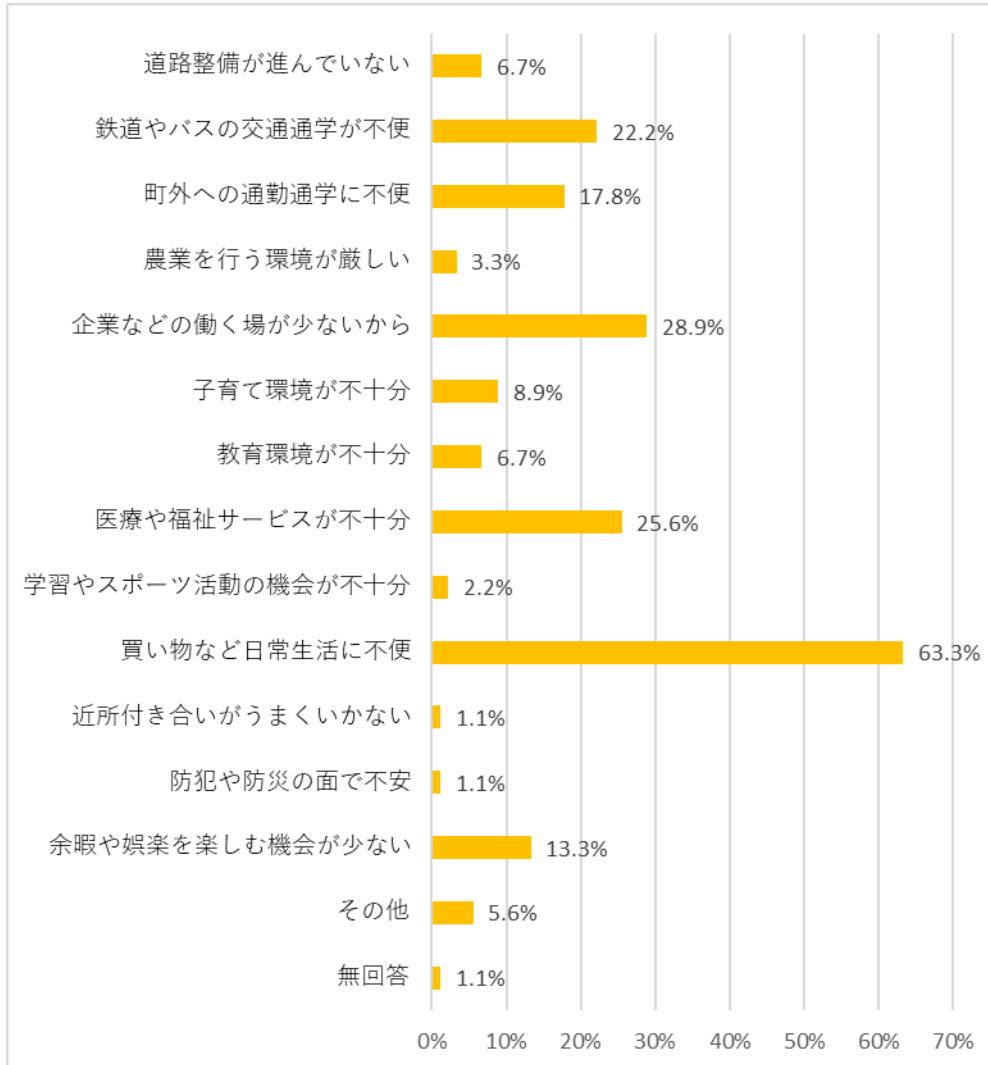
妹背牛町の暮らしやすさは、「とても暮らしやすい」(15.6%)、「どちらかといえば暮らしやすい」(56.3%)の合計で7割以上の町民が暮らしやすいと回答しています。

一方、「どちらかといえば暮らしにくい」(25.4%)、「暮らしにくい」(2.4%)という町民が約3割の方ですが、暮らしにくい理由としては問3の結果となっています。



**問3 問2で「3.どちらかといえば暮らしにくい」若しくは「4.暮らしにくい」と回答した方へお伺いします。妹背牛町が暮らしにくい理由はどのような面ですか。(2つまで選択) n=90**

妹背牛町で暮らしにくいと回答した町民の方々の理由は、「買い物などの日常生活に不便だから」が63.3%と最も多く、次いで「企業などの働く場が少ないから」(28.9%)、「医療や福祉サービスが不十分だから」(25.6%)となっています。



**【その他の回答】**

「豪雪で毎年の除雪費が大変」、「住環境が整っていない」、「住む住居がない」、「水道料金が高い」など。

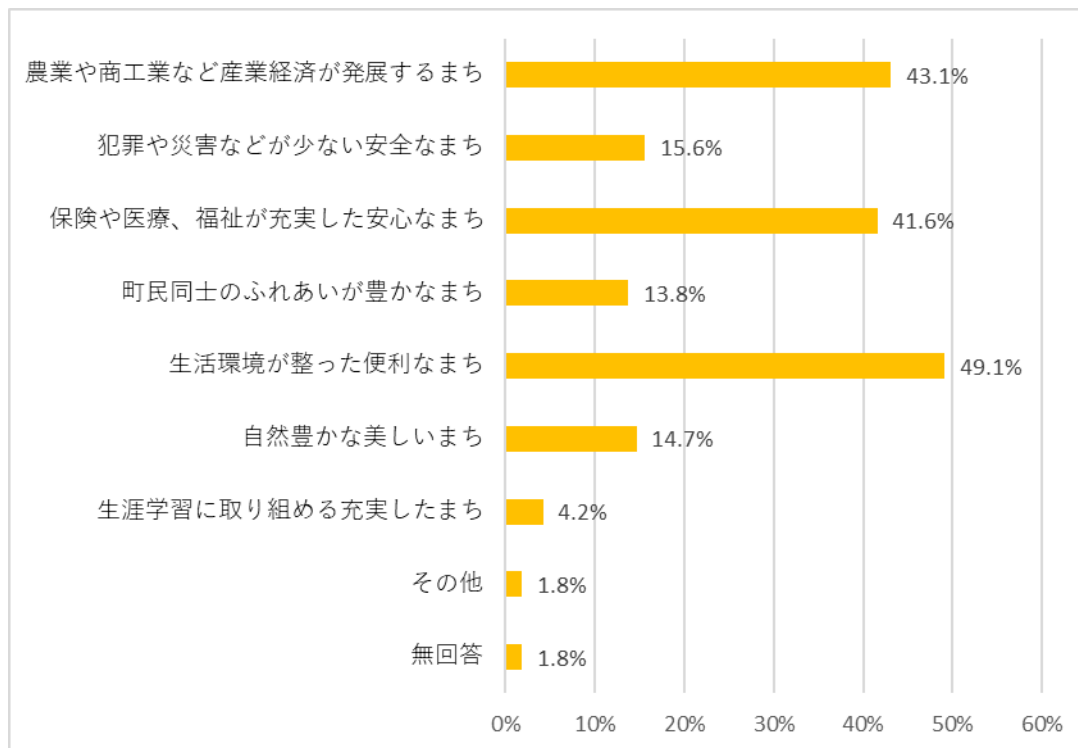
《年代別順位》

18歳～49歳	順位	50歳以上
買い物など日常生活に不便だから	1位	買い物など日常生活に不便だから
町外への通勤通学が不便だから	2位	企業などの働く場が少ないから
企業などの働く場が少ないから	3位	鉄道やバスの交通が不便だから

**問4 あなたは将来、妹背牛町がどのような「まち」になってほしいと思いますか。(2つまで選択)**

**n=334**

回答者のみなさんが将来の妹背牛町に求めているのは、「生活環境が整った便利なまち」が49.1%で最も多く、次いで「農業や商工業など産業経済が発展するまち」(43.1%)、「保険や医療、福祉が充実した安心なまち」(41.6%)とこの3項目が拮抗し、多くなっている。



**【その他の回答】**

「とにかく人口増加させること」、「外部より町民として受け入れる環境をつくる」、「現状維持、今のベストをキープ」、「自分らしく生きれるまち」、「子育て環境が充実したまち」など

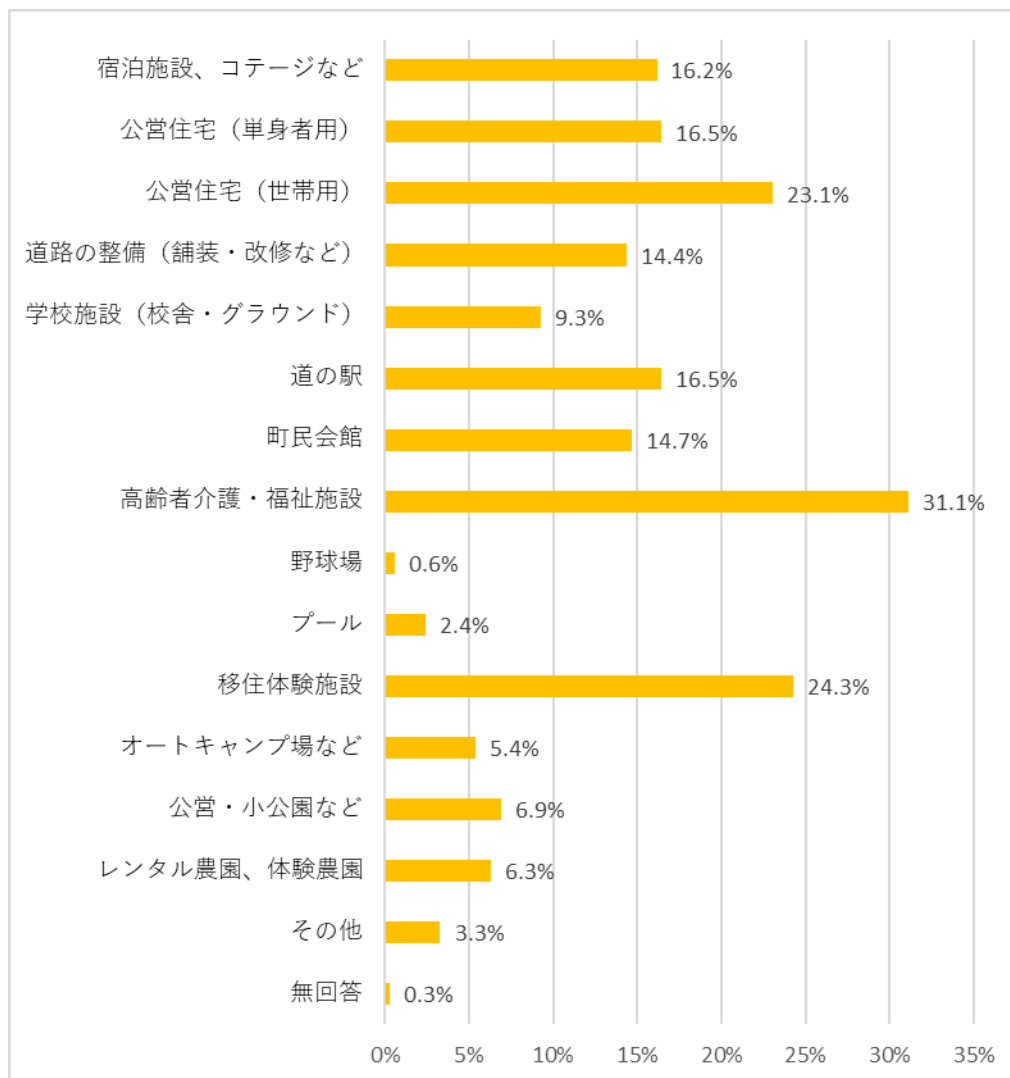
《年代別順位》

18歳～49歳	順位	50歳以上
生活環境が整った便利なまち	1位	農業や商工業など産業経済が発展するまち
保険や医療、福祉が充実した安心なまち	2位	生活環境が整った便利なまち
農業や商工業など産業経済が発展するまち	3位	保険や医療、福祉が充実した安心なまち

**問5 あなたは次の施設のうち、今後10年間で整備が必要だと思うものはどれですか。(2つまで選択)**

n=334

回答者のみなさんが今後10年間で整備が必要と考えているのは、「高齢者介護・福祉施設」が31.1%と最も多く、次いで「移住体験施設」(24.3%)、「公営住宅(世帯用)」(23.1%)となっている。



**【その他の回答】**

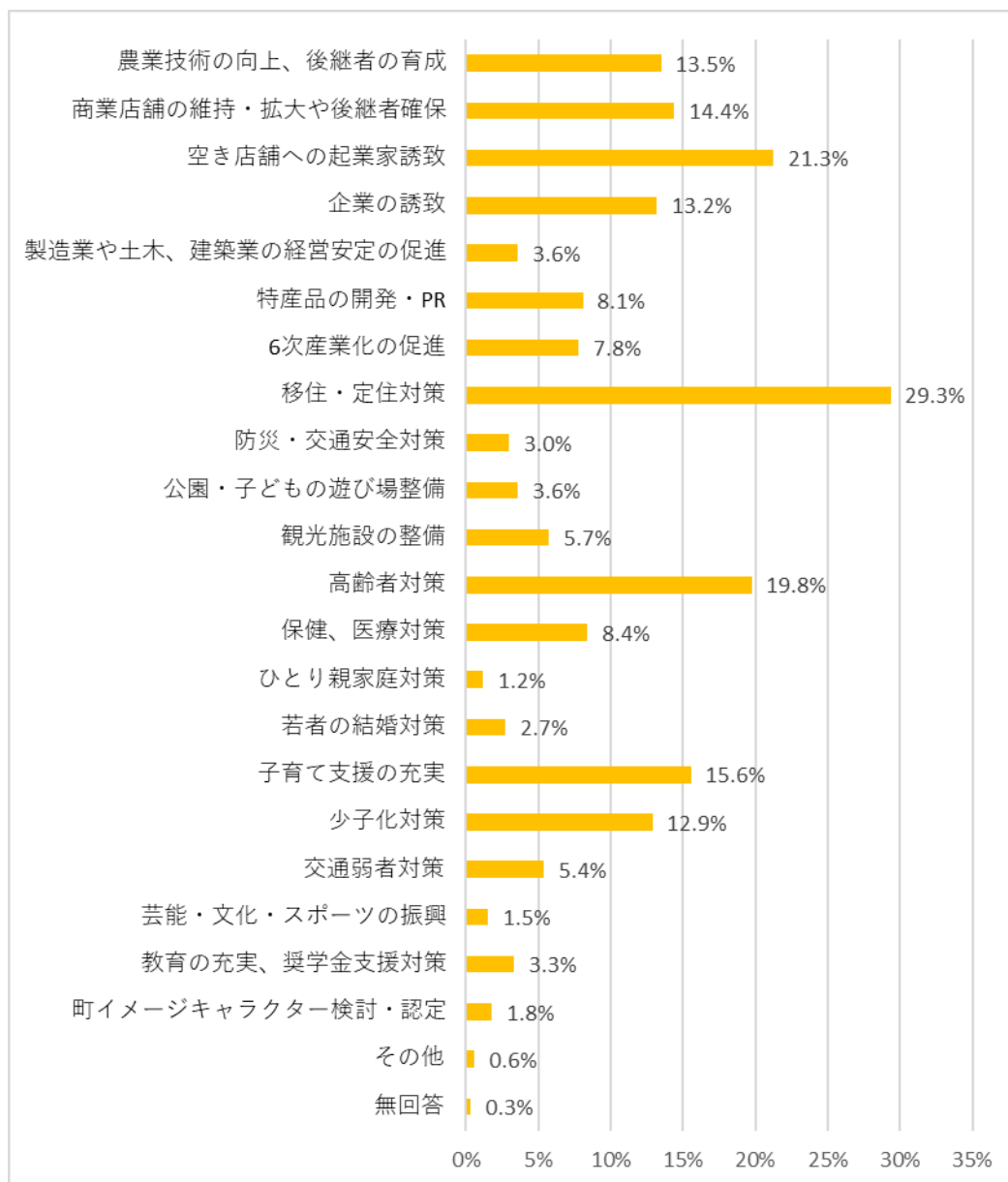
「商業施設の充実」、「空き家・空き店舗を適正な価格で仲介できる業者」、「空き家対策」、「町営住宅廃屋解体」、「まちが一望できる観光と繋がる施設が出来れば良い」、「温泉施設の老朽化対応」、「カーリングホールの修繕」、「施設はいらない」、「商店や複合施設」、「民間賃貸住宅※公営住宅では所得制限があり入居者出来る方が限られるため」

《年代別順位》

18歳～49歳	順位	50歳以上
公営住宅(世帯用)	1位	高齢者介護・福祉施設
移住体験施設	2位	移住体験施設
高齢者介護・福祉施設	3位	公営住宅(世帯用)

**問 6 あなたは今後のまちづくりでどの分野に重点をおいて取り組むべきとお考えですか。(2つまで選択) n=334**

回答者のみなさんが重点をおくべき分野は、「移住・定住対策」が29.3%で最も多く、次いで「空き店舗への起業家誘致」(21.3%)、「高齢者対策」(19.8%)となっています。



**【その他の回答】**

「他の町には無い妹背牛町としての何かを考えてアピールしてほしい」、「セカンドライフを過ごす地域としてPR。都市部のシニア層を対象に夏は避暑地として、冬はウインタースポーツとして」

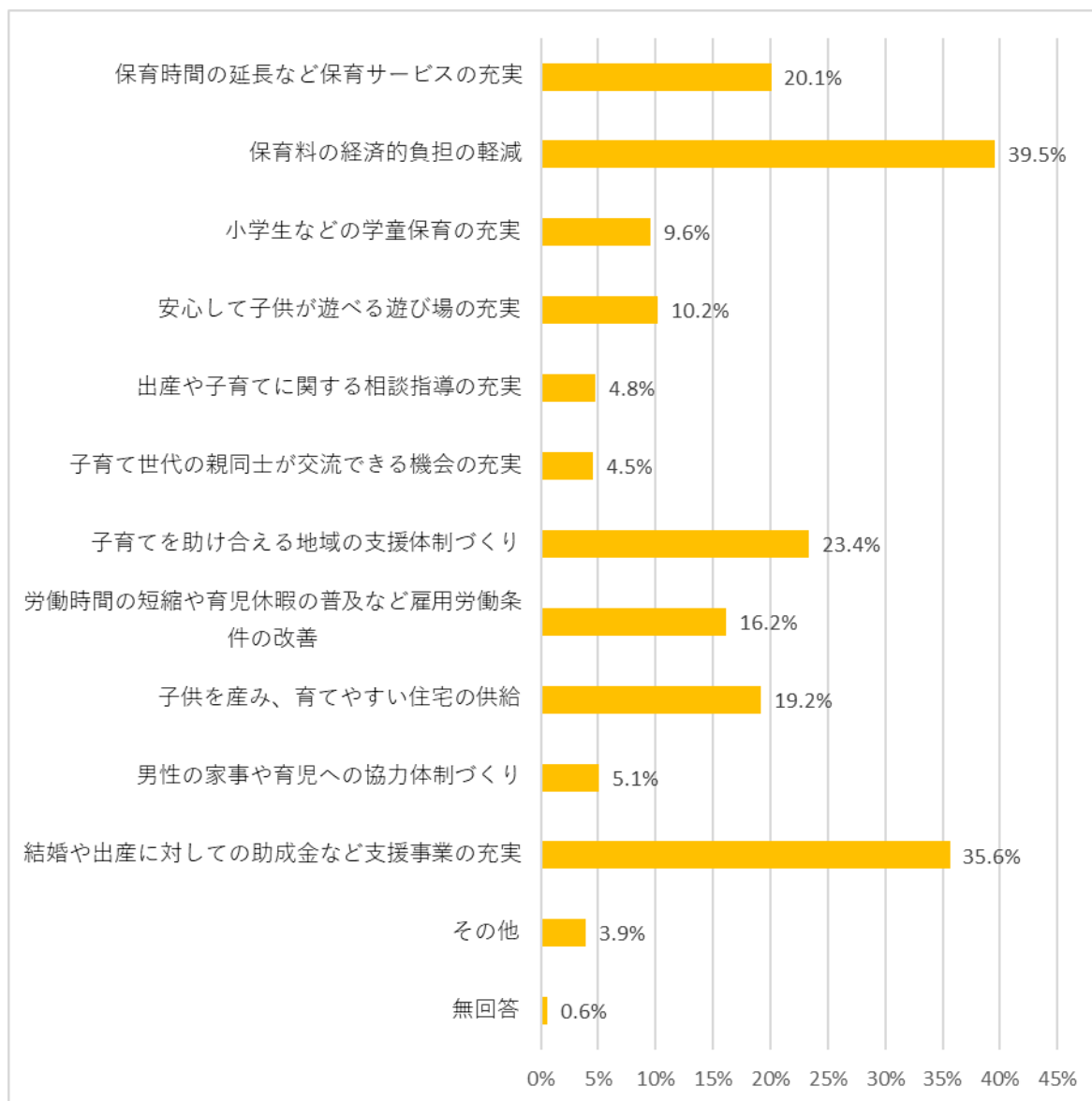
《年代別順位》

18歳～49歳	順位	50歳以上
移住・定住対策	1位	移住・定住対策
子育て支援の充実	2位	空き店舗への起業家誘致
空き店舗への起業家誘致	3位	高齢者対策



**問7 少子化対策として、今後どのようなことに重点をおくべきとお考えですか。(2つまで選択) n=334**

回答者のみなさんが少子化対策で重点をおくべきと考えているのは、「保育料の経済的負担の軽減」が39.5%と最も多く、次いで「結婚や出産に対しての助成金など支援事業の充実」(35.6%)、「子育てを助け合える地域の支援体制づくり」(23.4%)となっています。



**【その他の回答】**

「小児科医療の充実」、「小中学校の統合が必要」、「町外へ通う高校生の通学費支援の充実」、「高校までの子育て助成金の充実」、「若い人の受け入れ対策」、「小さい子に対する支援ばかりではなく、高校・大学などへの通学等支援」、「中学生以下の子どもを持つ家庭への助成」、「安心して子どもを産み育てられる医療機関の充実(急病にも対応できるなど)」

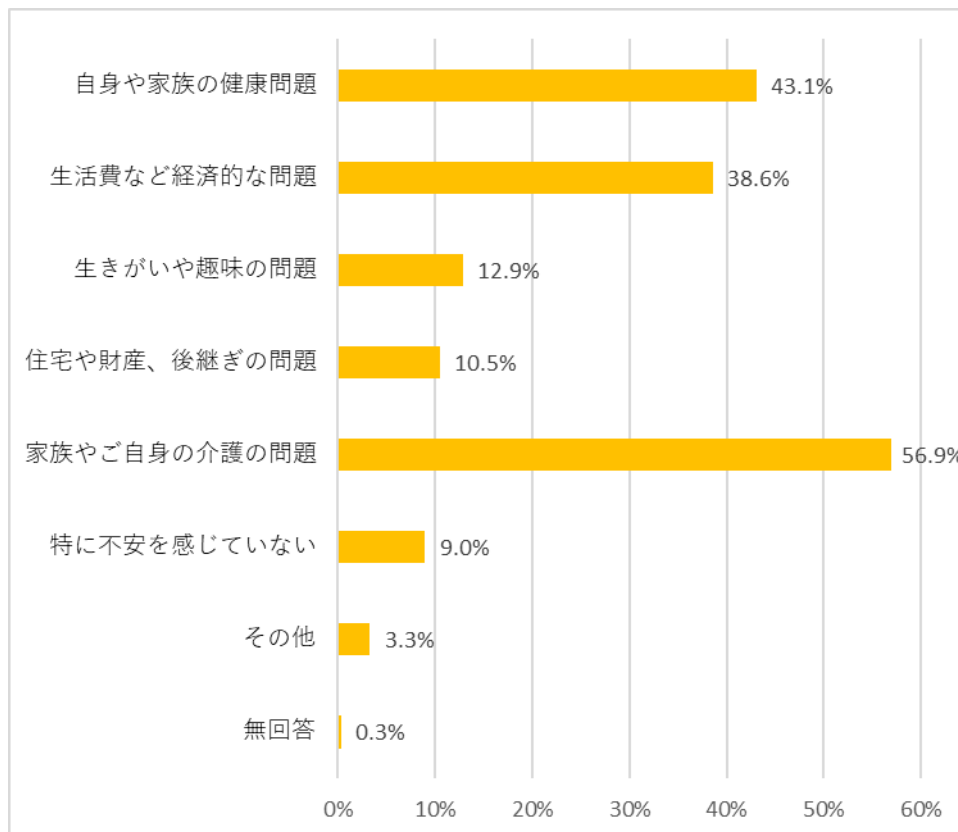
**《年代別順位》**

18歳～49歳	順位	50歳以上
保育料の経済的負担の軽減	1位	保育料の経済的負担の軽減
結婚や出産に対しての助成金など支援事業の充実	2位	結婚や出産に対しての助成金など支援事業の充実
保育時間の延長など保育サービスの充実	3位	子育てを助け合える地域の支援体制づくり

**問 8 あなたは老後(または現在の生活)に不安を感じていることはどんなことですか。(2つまで選択)**

n=334

回答者のみなさんが老後に不安を感じていることは、「家族やご自身の介護の問題」が56.9%と最も多く、次いで「自身や家族の健康問題」(43.1%)、「生活費など経済的な問題」(38.6%)となっている。



**【その他の回答】**

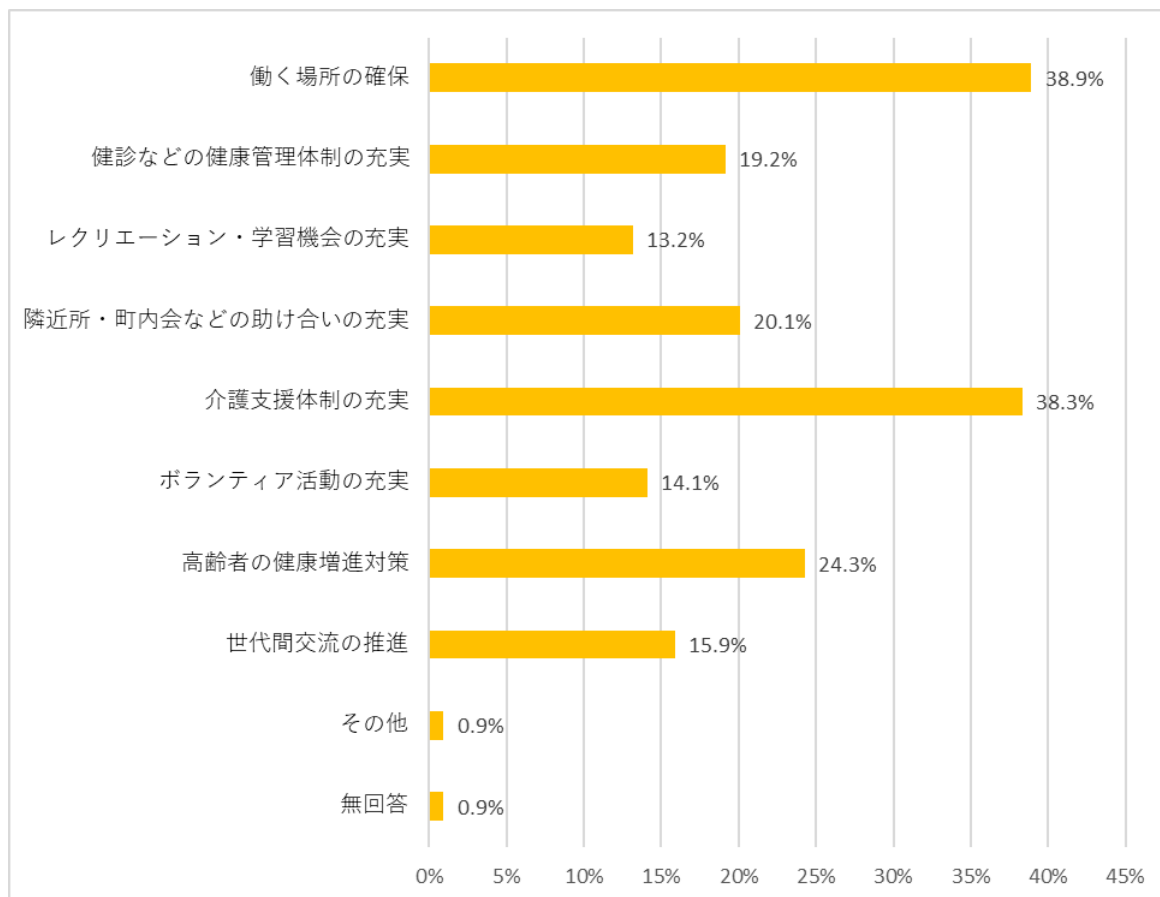
「今は考えられない」、「住宅が古すぎる事」、「年金があたるのか心配」、「商店街の衰退」、「医療サービス」、「自身の骨を始末してくれる者がいない」、「免許返納時の生活環境」、「固定資産の処分」、「子供の生活環境」など

《年代別順位》

18歳～49歳	順位	50歳以上
家族やご自身の介護の問題	1位	家族やご自身の介護の問題
生活費など経済的な問題	2位	自身や家族の健康問題
自身や家族の健康問題	3位	生活費など経済的な問題

**問 9 あなたは高齢者が健康で生きがいを持ち、充実した生活を送るためには、どの分野に重点をおいて取り組むべきとお考えですか。(2つまで選択) n=334**

回答者のみなさんがどの分野に重点をおくべきと考えるのは、「働く場所の確保」が 38.9%と最も多く、次いで「介護支援体制の充実」が 38.3%、「高齢者の健康増進対策」(24.3%)となっています。



**【その他の回答】**

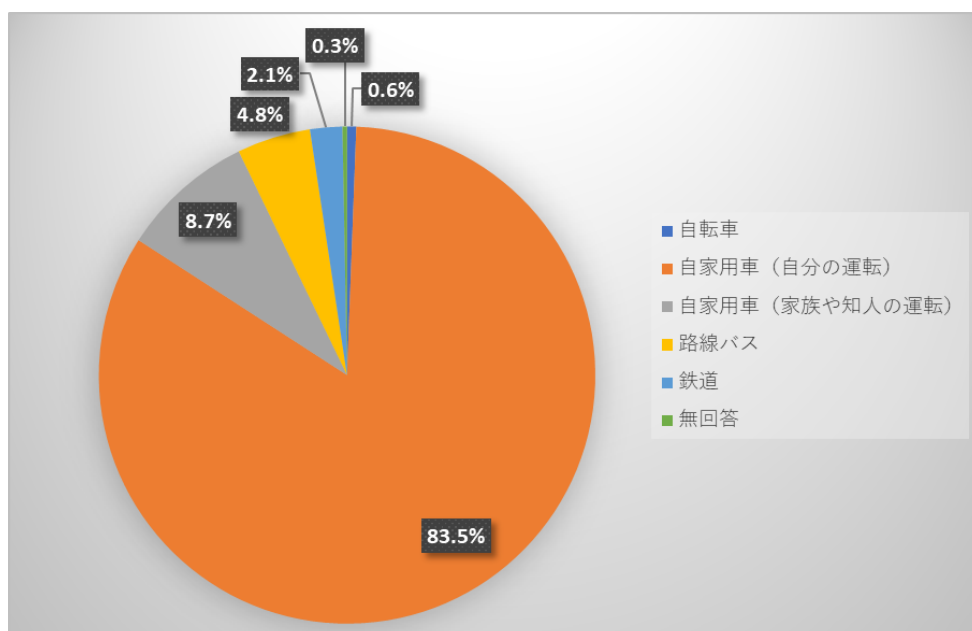
「福祉施設の整備」、「地域で支え合う体制づくり」、「高齢者の外出支援」など

《年代別順位》

18歳～49歳	順位	50歳以上
働く場所の確保	1位	介護支援体制の充実
介護支援体制の充実	2位	働く場所の確保
健診などの健康管理体制の充実	3位	高齢者の健康増進対策

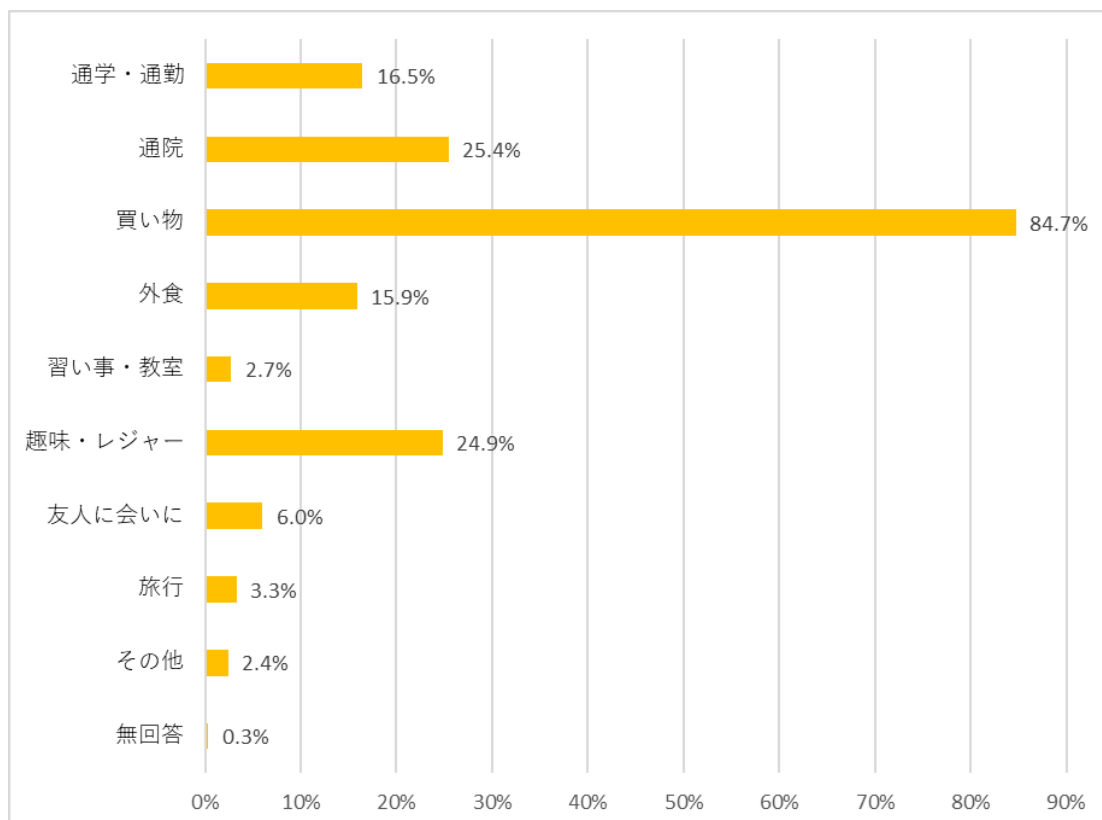
### 問 10 あなたは町外へ外出する際の移動手段は何ですか。(主なもの1つ選択)

回答者のみなさんが町外へ外出する際の移動手段としては、「自分の運転での自家用車」で83.5%と最も多く、次いで「家族や知人の運転で自家用車」(8.7%)、「路線バス」(4.8%)が上位回答となっています。



### 問 11 町外への外出で主な目的は何ですか。(2つまで選択) n=334

回答者のみなさんが主な目的としてあげているのは、「買い物」が84.7%で最も多く、次いで「通院」(25.4%)、「趣味・レジャー」(24.9%)となっています。



【その他の回答】

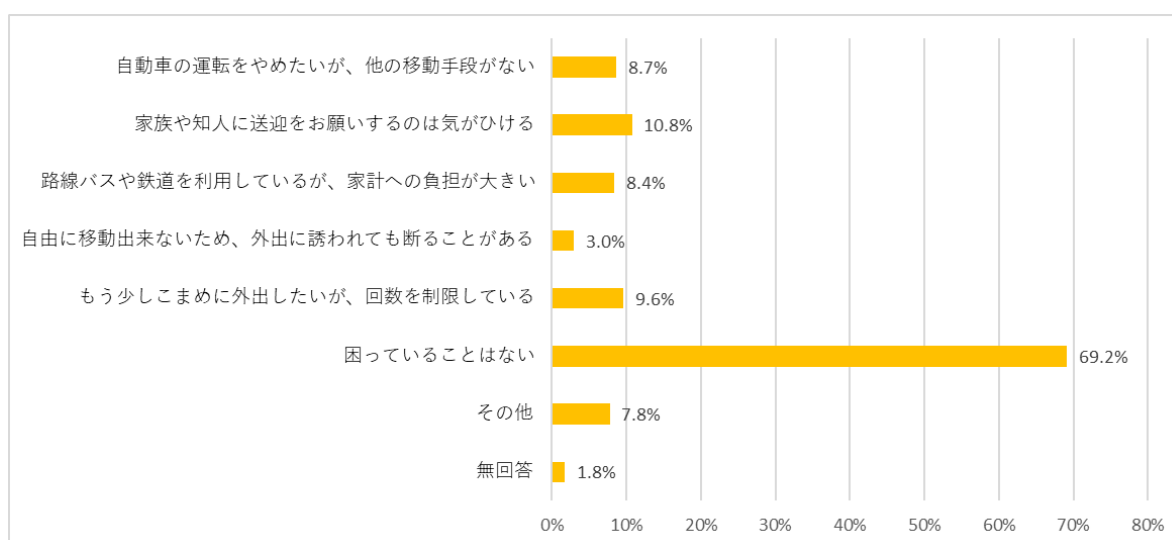
「子どもの高校への送迎」、「町外に住んでいる子どもに会いに」など

《年代別順位》

18歳～49歳	順位	50歳以上
買い物	1位	買い物
通学・通勤	2位	通院
趣味・レジャー	3位	趣味・レジャー

**問 12 日頃から外出する際に困っていることはありますか。(2つまで選択) n=334**

回答者のみなさんが、外出の際に困っていることは、69.2%の方が「困っていることはない」と最も多く、次いで「家族や知人に送迎をお願いするのは気がひける」(10.8%)、「もう少しこまめに外出したいが、回数を制限している」(9.6%)となっています。

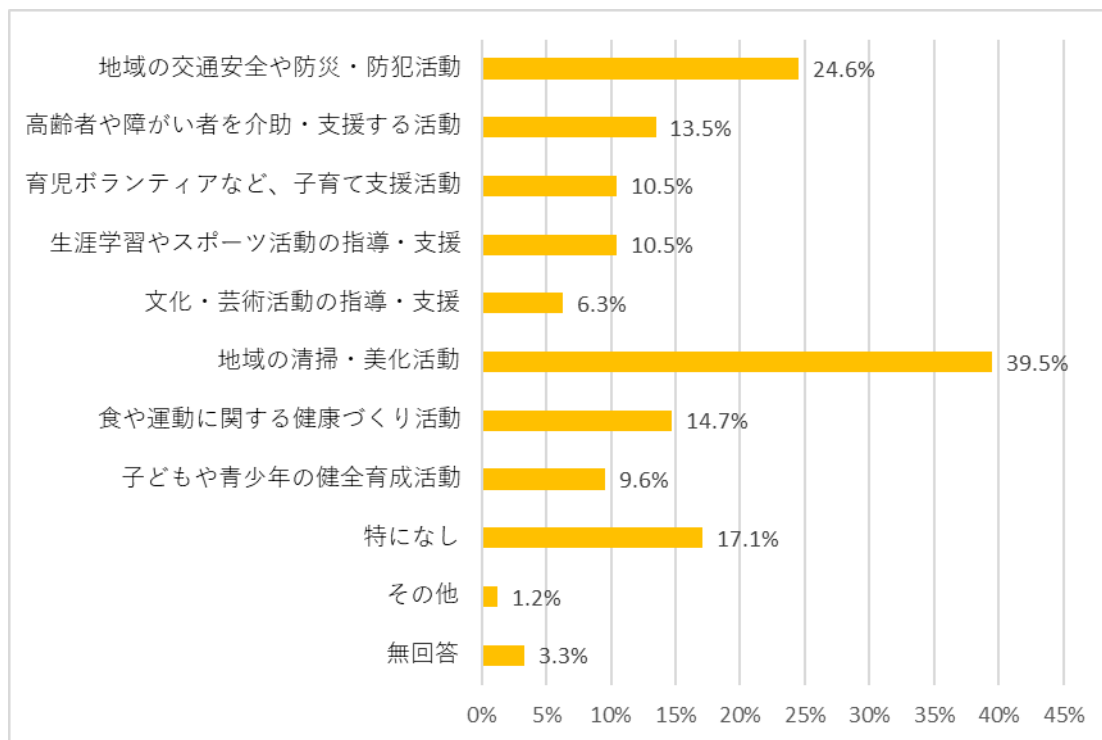


【その他の回答】

「燃料費の高騰」、「バスや鉄道の本数は少ないが、町の規模から考えると多く、近くの町と比べても移動が便利なまちだと思う」、「冬期間の悪天候時」、「まちに行くまでの町バスが無くなったこと」、「今のところは健康であるため自由に移動できるが、老後のことを考えると不安である」、「今は不便ではないが、老後は不便だと思う」、「子どもが小さいため、子どもに負担にならない時間内で用事を済ませたいが、移動時間がかかるため、外出すると1日のほとんどが外出にとられてしまう」、「深川へバスで食料品を買いに行き、買った食料品を自宅まで持って帰るのに重たくて四苦八苦しています」、「バス停や駅までの道のりが遠く、行き帰りがとても苦しい。歩くしか手段がなく、冬場は更に苦しいです」など

**問 13 あなたが「妹背牛のまちづくりに参加する」とすれば、どのようなことができますか。(2つまで選択) n=330**

回答者のみなさんがまちづくりに参加するとすれば、「地域の清掃・美化活動」39.5%で最も多く、次いで「地域の交通安全や防災・防犯活動」(24.6%)で「特になし」(17.1%)が上位回答となっています。



**【その他の回答】**

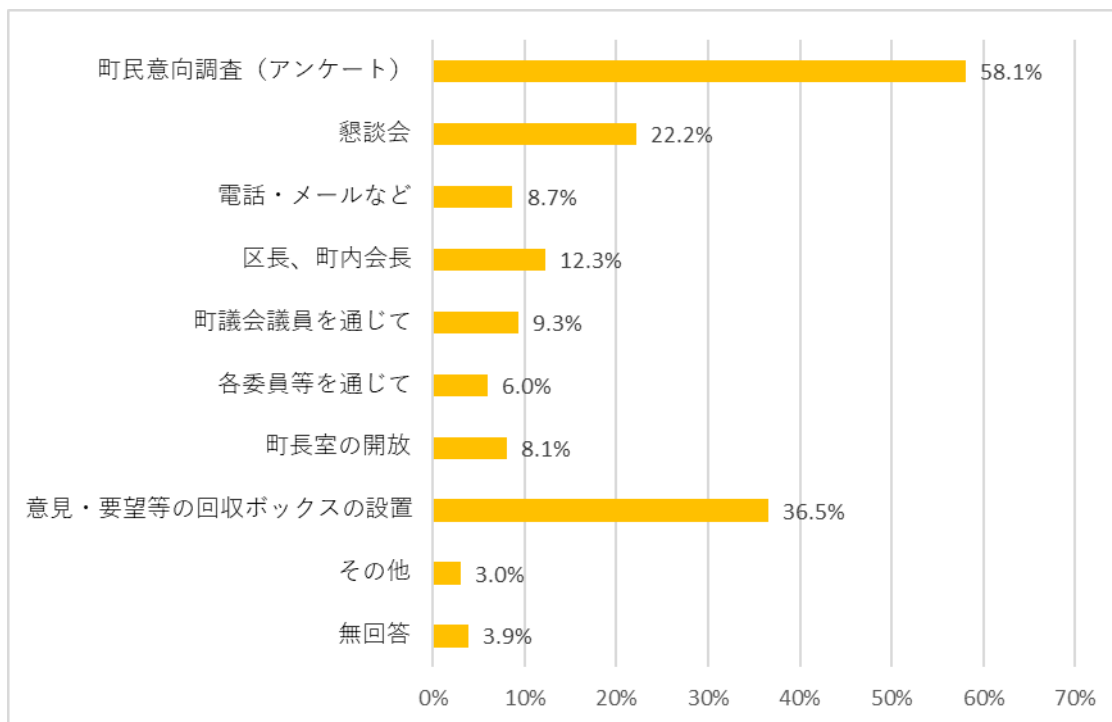
「働く場所の提供」、「妹背牛町のPR」、「子どもが巣立つまでは無理」、「今は日々忙しいため考えられない」など

**《年代別順位》**

18歳～49歳	順位	50歳以上
地域の清掃・美化活動	1位	地域の清掃・美化活動
地域の交通安全や防災・防犯活動	2位	地域の交通安全や防災・防犯活動
特になし	3位	食や運動に関する健康づくり活動

**問 14 あなたは町民の要望や意見をまちづくりに反映させる方法として、どのような方法が良いと考えますか。(2つまで選択) n=330**

回答者のみなさんが要望や意見をまちづくりに反映させる方法は、「アンケート調査」が58.1%で最も多く、次いで「意見・要望等の回収ボックスの設置」(36.5%)、「懇談会」(22.2%)と上位回答となっています。



**【その他の回答】**

「今回のアンケートの全てを開示。総数・回収率など」、「SNS」、「町長が権限をもった予算を準備し、広く町民から提案を求め町長の判断で実行していく」、「意見を通したくても町議会でストップしてしまい、そこから何も発展しないのでは。まずは町議会を何とかしてほしい」、「インターネットでの書き込み」、「要望や意見は直接より、間接の方が伝えやすいと思う」、「町民がまちづくりへの意識が高まるような情報発信。SNSの活用」、「年代ごとに懇談会若しくは懇親会」、「茶話会的な気軽に話し合える場」など

《年代別順位》

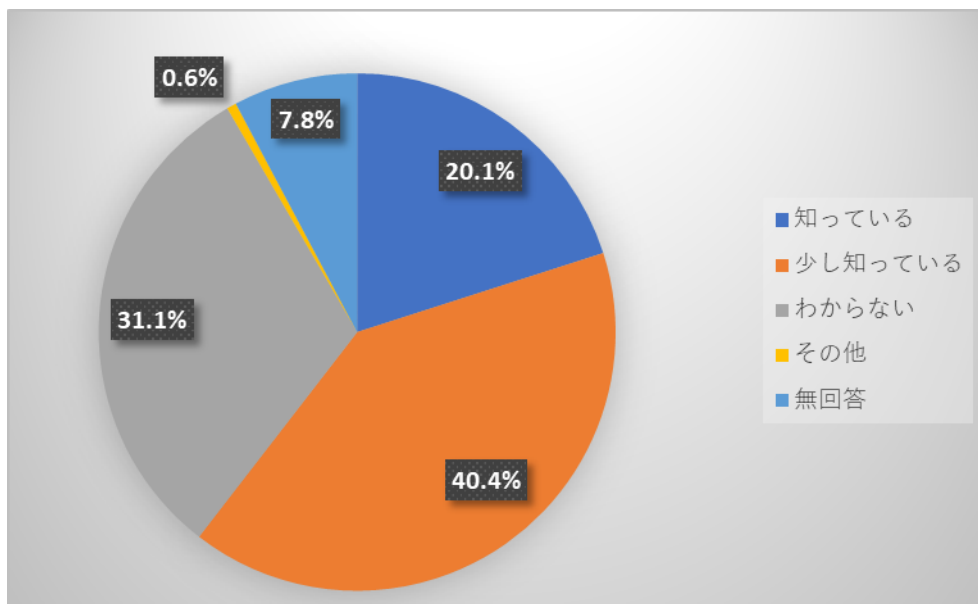
18歳～49歳	順位	50歳以上
町民意向調査(アンケート)	1位	町民意向調査(アンケート)
意見・要望等の回収ボックスの設置	2位	意見・要望等の回収ボックスの設置
懇談会	3位	懇談会

全体の結果と年代別の結果が同一となっていました。

**問 16 あなたは町の財政状況の現状を知っていますか。**

回答者のみなさんは「知っている」(20.1%)、「少し知っている」(40.4%)の合計で約6割の方が少しは町の財政状況を知っていることとなります。

一方、「わからない」と回答した方が31.1%もいることから、今後は決算状況などの報告方法を検討する必要があります。



**【その他の回答】**

「なんとなく想像がつく」など

《年代別順位》

18歳～49歳	順位	50歳以上
少し知っている	1位	少し知っている
わからない	2位	知っている
知っている	3位	わからない



問 15 妹背牛町の新たなまちづくりについて、あなたのご提案やアイデアをご記入ください。(自由記述)

－141 件－

【福祉】 子育て支援関係－4 件

---

- ・子育てを助け合える支援体制
- ・子育て世代が住みやすいまちづくり。保育所・学校施設の充実・教育環境も。
- ・子ども一人出産に対して 100 万円くらいの大胆な施策。
- ・子供・高齢者に対し、手厚い補助が必要では。

【福祉】 高齢者福祉関係－10 件

---

- ・老人に優しい町づくりと言っても漠然としています。認知症の人が暮らせるような支援。
- ・わかち愛ひろばは良い拠点。もっと官民が自由に融合できるステージを期待する。
- ・私は 30 代ですが、まだまだ自由が利き何をするにも問題はありませんが、高齢者の身体・心になって考えてまちをつくってほしいと思いますし、自分もいずれは高齢者になるわけですから、今のうちからそういうまちをつくっていきたいです。
- ・北海道一の福祉施設の建設
- ・敬老会に保育園児とか小学生が来て作文を読む。(お年寄りに関する内容) 中学校の吹奏楽が来て演奏する。
- ・仕事を終えた高齢者の方が外出もしづらい体調となり、楽しみを見つけられた方への手助けや交流の小さな場があれば良い。
- ・町に子供や若い方たちが移住することが一番活気づいて良いかもしれませんが、それが難しいなら、逆の考えでシルバー世代を呼び込んで住民を増やしてはどうですか。すまい・ルのような住宅は誰もが安心して生活できる施設だと思います。住民が増加すれば商店も必要になってくるので、もっと活気づくと思う。経済も安定していくのではないかと思います。
- ・地域密着型特養の設置・運営(終いの住みかの確保、重度化対応、地域包括ケアの実現)
- ・老人が年ごとに増えていく中、私がボケたときに私を受け入れてくれるところがあるのだろうか。不安で不安で心が重くなります。新たなまちづくりについては、そこまで気が回らないで申し訳ございません。
- ・敬老会のアトラクションは今回新ただと思いました。歌謡ショーで会場が盛り上がりました。今後は時間が合えば小学生・中学生の合唱なども希望します。長寿が不幸にならないような町。

【福祉】 健康づくり関係－1 件

---

- ・高齢者世帯には、予防医療の充実を図ることにより、医療費が少ないことが実感できれば住みやすい理由のひとつになるのではと考える。

### 【福祉】－地域医療関係－1件

---

- ・ドラマのようにはいかないとは思いますが、診療所の先生を小児も診る資格のある人に見てはいかがでしょうか。ドクターコトー先生のような赤ちゃんからお年寄りまで幅広く診れる人にです。赤ちゃんのおむつかぶれの薬や、子供の予防接種（インフルエンザからでも良いので）程度のためにわざわざ深川まで行くのが大変です。

### 【産業】－農業等関係－3件

---

- ・今現在は、米価が昔より安く低迷しております。お米に代わる価格の安定している農作物を育成指導し、新しい農業振興をお願いします。さらに企業誘致。昔ホクタイ(株)を妹背牛町に誘致していただき、ありがとうございました。さらに企業誘致を町長・議員を中心をお願いします。
- ・北竜町でみたのですが、農家の家の前に看板の設置。
- ・町をはじめとし、就労の場の確保（あらゆる産業）。このまちで働き、子育てのできる環境を整備。例えば、地元優良企業への雇用促進助成（定住の場合）や雇用につながるような技術開発の後押し。新たな企業誘致。  
その他、農業分野の担い手対策として、農業従事者の高齢化に伴う、後継者不足や今後の耕作放棄地対策として、「農業支援員」として地域おこし協力隊を受け入れる。※新冠町で事例。

### 【産業】－商工業関係－11件

---

- ・メイン道路沿いの空き地・空き店舗が多くなってきているので、起業家誘致をしてほしい。
- ・建設業と行政の連携
- ・食品・衣料・雑貨の大型店舗をつくる。
- ・商工の発展。商店を大型店舗に集め商品の数を増やし、買い物、食事の充実化を図る。農業と商業の共存を考えていかなければ生き残れない。外部者をどう集めるか。
- ・気軽にコーヒーを飲みに行けるようなカフェが町内にない。手作りのお菓子を出しながらカフェショップをやりたいという人が何人もいるので、空き店舗を利用して開店できるように助成するなど出来たらいいと思う。小さなまちでもおしゃれなカフェやパン屋、雑貨屋などがたくさんあって、立ち寄りたくなる町になったらいいと思う。
- ・店が点々としているので、商店街のように密集させたら人が集まる。行きやすいのでは。
- ・若い人たちが地元で働くことができるように。
- ・AI企業の誘致。冬の寒さを活かしてコンピュータのサーバーレンタルなどの施設。  
AIの教育の充実をお願いしたい。
- ・ツルハ・ホームセンターなどの店。食品などのスーパーなど。
- ・高齢者向けの小規模企業（複数）の誘致。そのためには企業誘致専門職員の配置、町外転出者の意見の情報を何らかの方法で調査。
- ・商店を増やす。

- ・農家レストラン・カフェ・宿泊施設をつくる。ご当地グルメをつくる。
- ・メインストリート（道道）のお店に空き家が増えているので、町外の人が入ってきて足を止めてくれるような通りにしたら良いと思う（特産品とかお米とかをもう少しアピールできるような）。また、役場からペペル前の敷地が広いので、もっと活用して町民や町外の人が集まってくれるようなことをしたら良いと思う。
- ・「道の駅の建設」温泉を中心にして、小学校高学年、中学生くらいが楽しめる遊具があったら「うらら公園」プラスでもっと楽しい公園になると思いました。
- ・夏のカーリングホールは、毎年変化が無しで、中身があんな感じで秩父別町にチラシ貼ってありましたが、期待はずれ感大なので、ホールの遊具も変えた方が良いかなと思いました。土日利用する他町にある最近の公園は、子どもたちはもちろん大人も楽しめます。ぜひ目指してください。
- ・町独自の行事 → 有名人のライブなど、集客アップし、町にお金をおとして頂く。  
施設整備 → 破損している遊具の修理など。
- ・妹背牛町を町外へアピールできるものをつくる。（北竜のひまわりや沼田の夜高など）  
※国際試合のできるカーリングホールをつくってアピールするとか。
- ・今ある資源を活かしたまちづくり（温泉・カーリング）
- ・観光名所又はそういう場所づくり（北竜町のひまわり畑、東川町のカフェなど）
- ・楽しい妹背牛町にしたい。お祭り・遊歩市などもっともっと子どもたちを前面に押し出してあげたい。  
例として子供屋台とか。大人がサポートして。
- ・まちづくりになるかどうか分かりませんが、この雄大なお米の町の風景が観光に繋がらないものか常日頃から考えておりました。田に水が入りだすと一面が湖と化し、そして田植えには長い翼の機械これらを一望できる高い建物。展望では高齢者と若者で担うコーヒーショップ。階下には町民が趣味で作れるものなどを販売と展示場。そして道の駅など。あわよくば隣に高齢者の施設。  
この広い広い妹背牛の米の町。わくわくする田園の町が私の夢です。
- ・観光大使（カーリング関係者） 藤沢五月選手  
町外・道外での特産物のPR。町外の方々が集まる施設を増設する。
- ・妹背牛町以外の市町村では、何かしらのアイデアで町が潤うイベントなどをしてはいますが、妹背牛町はカーリングだの、大黒屋さんだの、美味しくないハーブのお酒など一部の者にしか利益のない、やる気のない仕事しかしていない気がする。  
例えば夏のカーリング場の使い方を工夫して、妹背牛そば同好会などの協力をお願いするなど、カーリング場内でハンドメイドなどの作品を販売する大きなイベントを考えてみては。雨天でもできます。外で飲食店の協力でそのお店のイチオンを販売するなどメリットがあるイベントをしてください。"
- ・近隣にドッグランなどのペットや動物と過ごせる場所はないので、そういった場所をつくれれば人の出入りが見込めるかも。

- ・通り道とされている町を目的地にするためには、家族向け・女性向けを意識すると注目される目的地となると思う。特に家族向けのものは流行に左右されづらいと思う。また、そこで出た収益の一部を町民に還元するようにすれば町民から積極的な意見が出てくるのでは。
- ・少子高齢化に加えて人口減少と厳しい妹背牛ですが、町・国外から人が集まってくる（観光・移住）政策を長い将来を見据えて検討してもらいたい。例えば〇〇〇の名所づくりなど。
- ・若者の集まるまちづくりに。特に新しい提案と言うが町関係者は近隣を見習ってほしい。今妹背牛で人の集まるところは冬期・夏期はカーリングホール、通年通してペペル温泉といったところですが、カーリング場などは早くオープンし、遅くまで営業すべきであると思う（遅くオープンし、早くクローズするのが妹背牛でないか）。小さいことから改善。  
ペペル温泉は町外から人を集める妹背牛の大事な財産であり、町民若い人たちの憩いの場だと思う。利用者をはじめ、出入り関係者・立場のある人が「接客が悪い」、「料理が悪い」などと言いたい放題、聞く方も大変である。他の町村では自分の町の施設等のことを悪く言うのは余り耳にしない。働く人も大変である。（接客はプロの講習を受けさせるべき。料理も同じ他の店の料理を）
- ・温泉のアピール。宿泊施設。温泉の地熱を生かして食物育成。カーリング場は今や各地に増えたので、冬こそ子どもたちが遊べる施設がほしい。うらら公園でのキャンプ場や夏場のかき氷の販売などした方が良くと思う。テレビでも放送していたが、秩父別などは人口が増えているみたいなので、そういう地域などのやり方を見習った方が良くと思う。少子化がひどいので、なんとかしないと未来はないと思う。新町長の手腕に期待します。
- ・温泉やカーリングホールがあるが、宿泊施設がコテージのみ。施設があれば町にお金が入るのでは。
- ・温泉について色々な意見・噂を聞くが良い話がない。議会の質問でも改善を求める意見ばかりだが少ない予算でも変えられる点が沢山あると思う。例えば、高齢のお客さんが多いのであれば、宴会場を一階にし、休憩場所を二階にする。宴会料理についてアンケートを取るなどマンネリ化をなくして取り組んではどうか。
- ・妹背牛町のキャラクターわかりやすいものがあると良い。
- ・観光施設づくり
- ・イベント物をもっと行政が考えて、町民との交流を増やしていけば町はもっと活気が出てくるのではないのでしょうか。
- ・ペペル周辺にキャンプ場の設置
- ・「妹背牛町は何が有名ですか」と聞かれても何と答えていいかわからず、アピールできる物が何もない。町民まつり・遊歩市なども町内の人たちで盛り上がっているだけで、もっと他の市町村から来てもらえるようなセールスポイント、アピールポイントが必要ではないか。運動施設も充実しているのに、宿泊施設が少ないため、合宿などの集客もあまり積極的でないように思える。何か軸になるものが欲しいと思います。
- ・うらら公園内ウォーキングの中に大人が簡単に出来る遊具があると良いと思います。
- ・遊水公園を充実したものにしてほしい。秩父別をまねるかもしれないが、建物も含めて公園を考えてみては。パークゴルフ場をつぶしても考えてはいかがですか。子育て世代が住みやすい町に。

- ・ 現在休止状態のような施設（うらら公園の滝やバスケットコートなど）の再活用の検討。  
夏季に体験型としてカーリングを行えないか、または一部をスケートリンクとして開放できないか。
- ・ 妹背牛の水田の大区画に整備され、お米の味の良さ、カーリングや温泉のPRを観光地として大きく取り上げ、名産地として呼び込んではいかがでしょうか。特産品のPRに欠けていると思います。
- ・ 町の数か所に小さな公園のような場所をつくり、車のない家庭や子どもたち、おじいちゃん、おばあちゃんが外へ出て散歩したり、休んだりおしゃべり出来る憩いの場があったら良いと思います。
- ・ うらら公園に夏休み沢山の親子連れの人があるのでお昼ご飯になるものを売り出したり、妹背牛町の特産品が買える屋台があれば売れると思います。
- ・ ペペルの近くに無料で足湯ができる場所をつくると観光スポットになるかと思います。

### 【産業】 一特産品開発関係—7件

---

- ・ 米を使った特産品の開発。
- ・ 行政のやる気のなさが妹背牛町にあらわれている。チャレンジして特産品、町独自の行事、施設整備を行ってほしい。いつもと同じでは衰退していきます。  
特産品 → ハーブソフトクリームなど。
- ・ ふるさと納税の返礼品に力を入れてほしい。妹背牛町の特産品をアピールしてほしい。  
大黒屋さんのお菓子、妹背牛町のお米は大変良い品だと思うので返礼品に向いていると思う。  
また、集まった税金は、町民が妹背牛町に住んでいるからこそ不便と感じているところを改善するように使ってほしい。妹背牛町が好きなので発展してほしい。
- ・ 特産品の売り上げは移住・子育てにまわすべき。開発の予算に回すべきでない。もし仮に新しい特産品を開発したいのであれば既存のものを利活用すべき。  
「アップルミント酒」～そもそも町内で販売できる店が少ない。目立たない。  
「日本酒開発」～酒米で開発する必要がない。ほしまるなどの品種でも造酒は可能。造酒でこだわらるなら町内ですべき。  
「トマトジュース開発」～沼田町でも開発しているようだが、結局労働力不足になり、機械化された栽培にしているようだ。トマト栽培そのものの効率化を考えれば商品にはならない。
- ・ SNSでのPRをした方が良い。
- ・ 妹背牛町でしか味わえないものをつくり、町外から人を呼ぶ（米パン、カフェ、インスタ映え的な）
- ・ まちづくりとは違いますが、アップルミント製品（アイス、ドリンク、プリン、大福）などへの加工は難しいでしょうか。

### 【環境】 一道路環境関係—5件

---

- ・ 今ある道路の管理（草刈・修理）もろくに出来ないのに新しい道なんかいらないだろう。妹背牛町全体を見ろ、まちに近いところばかりが妹背牛か。
- ・ 町の除雪車を横道まで来てほしい。冬の除雪代が大変です。

- ・除雪をしっかりしてほしい。通学路などは特に。
- ・ペペル温泉をもっと利用させていただきたい。送迎の無料バスを循環させてはいかがなものか。
- ・生活しやすい町とは思わないが、これ以上不便にならないかと思う。新たに大きなショッピングモールなどは他にあるので必要ないが、そこまでの移動手段であるバスやJR等をもっと利用しやすくできないか。そこで買ったものを公共交通機関に乗って持ち帰るのは大変な人も多いと思うので、ハイヤーと協力してもっと利用しやすいシステムの構築を考えてもらいたい。

### 【環境】一住環境関係 ※定住対策関係も含むー20件

- ・若者が移住・定住できる雇用・住宅等の確保。
- ・町外からの移住を考えられるような魅力的な住環境の整備。
- ・今のままでいると妹背牛町の人口がどんどん減少していくのが気がかりです。人口の増加を期待しています。人が増えれば自然と町も改善されるでしょう。
- ・人口減少対策。
- ・子育て世帯向けのアパートや一軒家を建て、町内企業勤務者の移住推進。通学に便利な1区を優先に空き家をリフォーム・解体・新築。他市町村の取り組みを調べ良いところは真似していく。
- ・最近テレビで見たのですが、「空き家バンク」に力を入れてみては？空き家を安く子育て世代に。
- ・空き家を利用して、リフォームをして、町外の人に妹背牛に住んでもらう体験住宅を。
- ・空き家の活用
- ・住環境の整備
- ・雇用や医療機関、育児に係る体制等が整っていても「住むところ」がなければ妹背牛で暮らすことが出来ないため。
- ・移住しやすい環境づくり（住宅・農業受け入れ・子育て等）
- ・高齢者への優遇も良いが、若い方へも優遇があっても良いと思う。学生さんへの優遇はとてものありがたい。
- ・助成金があるのはすごくうれしいのですが、商品券にされると使いどころ難しいと思います。その商品券も期限があったりするので、使いにくいと思います。
- ・若者や単身者用の住宅を増やしてほしい。
- ・空き家を活用してアパートや交流などができる建物があってもいいのでは。
- ・町外の若者が住みたいと思える、永住したいと思えることを。若者の永住につながることを。
- ・町の人口増加対策を考えた方がよろしいかと。
- ・移住・定住するには水道料金が安い。商品券等は使い勝手が悪く、一括でもらえないので、支払い等の際に不便。
- ・町内にも独居の方が多くいらっしゃいますが、一軒家の維持・管理が大変だと思います。子育て世代の方に家を貸したり、売ったりしてバリアフリーの町営住宅などに住めるように行政として考えてほしいです。
- ・移住者を増やし、その人たちの雇用の場として役場の臨時職員として地域活性化の仕事についてもらい、色々な意見を出してもらえばよい。



### 【教育】—教育環境関係—3件

---

- ・最初に町長が言っていた小中合同にして、今の中学校を町民会館にし、そこにスポーツなどの合宿所も作ってレジャーにも泊まれる宿泊施設にしてほしい。  
色々な勉強部屋もあるし、ペペルにも近いし、家庭科教室で料理も出来るし。
- ・高度な教育が受けられるようなシステムづくり。予備校のサテライト授業などが受けられる塾など。
- ・高齢者も多く、今問題になっている孤独死などないまちにしたいと思っています。近所にいる高齢者のお役に立てればと思っています。また子供たちも小さな子ばかりが充実するのではなく、大きくなった子供たちの学費も家庭の大きな負担の一つです。経済は今までよりなんでも値上がり、収入はだんだん減っていく。それでも子供たちが進学すると願えば行かせたい。今では子供に奨学金を勧める高校が大半で。それは将来子供の借金として負担になる。このことが一番の不安としてあります。

### 【教育】—スポーツ関係—2件

---

- ・スポーツジムのような器具の設置、無料開放。
- ・NHK ラジオ体操を妹背牛町で行うよう要請する。総体前で。(全国各地回っているようです)

### 【教育】—生涯学習関係—3件

---

- ・化粧講座など、女性目線のイベントの実施。町外からの参加も OK にする。
- ・青少年が「社会」を学べる魅力的な講座の開催。
- ・簡単に参加できる教室があると良いですね。例えばお年寄りが教えてくれる編み物教室など。お茶のお作法を教えてもらえる教室なども良いと思います。

### 【地域】—防犯・交通関係—1件

---

- ・横道に入ると暗いので、街灯をつけてほしい。

### 【地域】—行政運営関係—5件

---

- ・町民と行政の連携
- ・今のままでは今後何も変わらないのが予想されます。新たなまちづくりを行うため、新たな課を常設し、若手中心で行う。何かを行わないと何も変わらないし、そういう気概を持った人でなければ変えられない。
- ・行政と町民がもっと意見の言える場があっても良いと思う。懇談会以外でも。あと、5年・10年後になるとほぼ高齢者の町になっているのではないのでしょうか。そのためにも、若者や高齢者の人たちとの交流の場が大切だと思う。
- ・他町村との合併

- ・官民の壁をオープンにすること。

### 【地域】－地域活動関係－7件

---

- ・区や町内会の再編。町内役員の役職が多すぎ。
- ・ボランティアの支援
- ・町内会で意見をこまめに聞いてまちづくりに役立てる。
- ・妹背牛町字〇〇番地などの住所では、住んでいる地元の私が聞いてもわかりませんが、他市町の方からも不評です。〇区〇〇町内の〇〇などに変更してほしい。
- ・人口が少ないので役員などの回りが早い。理由があっても引き受けられなくてもしつこく言われる。何か配慮はないのか。
- ・町内会の見直し。
- ・歩道縁石から生えている雑草はせめて市街地域からは根絶させたいので、ボランティアポイント制度など、町民の活動がそちらに向かう方策を望みます。どんな観光地も名所もそういった美化環境を損なうとやがて寂れていきます。今わが町の現状は寂れに寂れて雑草に覆われています。

### 【その他】－ 26件

---

- ・役場職員は妹背牛町に必ず住むこと。そして妹背牛町の今後を思うこと。
- ・自分がこの町に住んで数年経ちますが、町が住みにくいとか生活しにくいとかではなく、役場や保健センターの人たちの態度がいつも悪い。用があっても行きたくない。腹立つ。町長から一言言ってください。
- ・議員定数・町職員定数の見直し。「人口減少対応」、「財政健全化」
- ・正直に申しまして、町長さんが代わっても何も変わらないのかなと思っています。町民のひとりとして変化を実感できることが無いです。このようなアンケートが届きますが、結果をまとめるだけでなく、アンケートを元に実際に改善してほしいです。
- ・書いても反映されることがないので。まずは今まで書かれてきたことを実行しようとする意向を見せることではないでしょうか。
- ・高校跡地を何かに活用してほしい。近所に住んでいるが雑草だらけで美観が良くない。
- ・新たなまちづくりに取り組む姿勢は見えているが、何をしようとしているのかポーズだけでは町民は納得しない。アンケートただけでまちは良くなる。いかに実行するかである。他の町と比較して妹背牛として何が優位か、町行政自らが公表してもらいたい。一つでも、二つでも行動で表してもらいたい。現在では行動力が全く見えてこない。
- ・いつも同じことをして何も変わらない。
- ・町民一人ひとりが自分たちの意見が反映される、自分たちの行動がまちづくりにつながるということに気づければ、またそのような機会が整っているのなら、自分たちでまちを守る・つくる自覚と責任がうまれると思う。
- ・町の名物をつくる。妹背牛に魅力がない。だからつくる。妹背牛にこれありというものをつくる。
- ・You Tubeなどで楽しい動画を配信。



- ・何をするにしても中途半端で終わっている気がする。あまり大きなことを目標にしないで出来ることを続けた方が良いのでは。
- ・町の10人に4人が65歳以上のまち。何が必要か、いらぬか町で早期検討がいるのでは。主な計画が見えない(北竜・秩父別ではなにをしている)。前町長は何もしなかった。もっと真剣に考えては。形だけのアンケートならやめて合併しては。
- ・今まで仕事で町の行事他出席できませんでしたが、辞めたらもう少し町民として関心を示したいです。
- ・妹背牛慣例が……。良いアイデア慣行もどこまででしょうか。はっきりとしたものが出来て続けられるといいですね。
- ・アムウェイ他マルチ商法をなくす。
- ・真剣に考えてみましたが、子育て中・共働き世帯のため、町のイベントや町内会活動、町内会役員の集まりにも参加できない状態のため、アイデアが浮かばずでした。お役に立てず申し訳ないです。
- ・小さい子どもたちの意見も聞いてみては。現実的でないものも多いかもしれないが、大人が考えていないような新しいものがみえてくるかも。
- ・各会社にベトナムからの研修生が来ていますが、ベトナム語や料理など町民と交流する機会があったら良いのではと思います。
- ・交通も不便で老人が多い町になってきて、若者が戻ってこないのが現状だと思います。若者が不便でもあえて来たいと思うような特色が欲しいですね。カーリング場などは良かったと思います。ですが、特に思いつきません。すみません。
- ・青年部や女性部の集まりがなぜ必要なのか。すべて無くしてしまえば良いと思う。みんな面倒だし、入りたくないと思っていますよ。町内会だけで十分。そうしたら人口も少しは増えるのでは。
- ・私は結婚を機に妹背牛町に転入してきましたが、まちの行事などをチラシなどで見かけてもなかなか参加しにくいです。声をかけて頂けるなどの後押しがあれば参加しやすくなるのかなと思います。
- ・これからは益々高齢化が進む一方で、子どもの数は減り、若者は町からいなくなってしまうでしょう。町のお店も後継者がいる店はほぼ無く、商店はなくなってしまいます。まずは地元を残せることを考えてください。
- ・町長を民間から募集する。大企業や有能な人を。
- ・妹背牛町が活気のある、住みやすい町になることを望みます。
- ・役場の中庭にカフェがあって気軽にコーヒーやサンドウィッチなどの軽食が食べられる場所があったら、まちの人が立ち寄り、妹背牛町の未来について話したり、良いアイデアが生まれたりするのかなぁと思いました。

問 17 あなたが町行政に望むことをご記入ください。(自由記述) -104件-

【福祉】 -子育て支援関係- 8件

---

- ・子育ての支援
- ・子どもや子の親への支援（金銭面）を手厚く。
- ・子育て支援
- ・子どもを産み育てたいと思えるような環境づくりをしてほしい。
- ・子育て世代にプレミアム米の配布、とてもありがたかったので、継続してほしいです。農家の方に聞いてみたら農家には商品券、農家でない方にはプレミアム米が良いのではと書いていました。とても良い案ではないかと思えます。
- ・町の有料施設を町民の数少ない子どもたちには無料で利用できるようにした方が良いのでは。学生の交通費を商品券でなく、積立定期としてバスやJR代にあげたいです。
- ・子育て支援の充実です。近隣の町より少ないような。町の支援がもっとあれば安心して子供を産もうと思う人はたくさんいると思います。
- ・一人ひとりの個性がいきで、みんなが生き生きと生活できるまちづくりをしてほしいと思います。子どもたちが沢山自然に触れて、遊べる場づくりなども望みます。

【福祉】 -高齢者福祉関係- 3件

---

- ・高齢者への支援のあり方（金銭→人的支援）の検討
- ・高齢者が安心して暮らせるグループホームまたは、高齢者住宅を建設してほしい。
- ・今は困っていることはありませんが、年を重ねても一人暮らしがし易いよう、そんな町でありますことを願っています。

【福祉】 -地域福祉- 1件

---

- ・生活保護世帯を増やさないよう努力してほしい。少しの収入でそれ以上頑張っている人もいる。若いころからずっと。

【福祉】 -福祉全般- 1件

---

- ・福祉にもっと力を入れてほしい。

【産業】 -商工業関係- 3件

---

- ・妹背牛をアピールできる資産（優秀な商工店舗、企業など）に投資（支援）をして、より拡大する道を探り、発展させる。
- ・妹背牛の商店もほとんどが高齢化で、この先無くなってしまうのではないのでしょうか。後継者や新しい起業家を誘致してはどうでしょうか。年々人口は減っていく一方だと思しますので、少し考えてみてください。お願いします。

- ・商工業の予算をもう少し多くしてほしい。

### 【産業】—観光関係—7件

---

- ・散々あちこちの店で大注目だったペッパー君。なぜ？陰りが出てたあの時にペペルに来たのですか？財政難を訴えている割になぜ？ペッパーくん？出遅れた流行に乗ってレンタル料払っていることは小学生の子供がいる私でも無駄遣いしちゃっていると思いました。  
なので行政に望むことは流行に乗り遅れないことだと思う。
- ・せっかくカーリングが流行ったのに何もしていないように思える。町あげての何かイベントをすべきだったのでは。ペペルの改修もすべき。あんなに良い温泉がもったいない。
- ・冬場に子供が遊べる場所がほしい。
- ・空いている場所・施設がたくさんあるので定期的なイベント（週1・月1）の実施。町外の業者（町内にないもの）を呼んで町内外からの収益を得る取り組み。
- ・温泉、カーリング、パークゴルフ、体育館など利用される施設で赤字と言うがどれも妹背牛には必要なものかと思われるがどれも無くさないでほしい。  
立地的にはとても良いと思う。
- ・町民まつり、敬老会などの内容の充実を望みます。たまに違った企画があっても良いのでは。
- ・町外から人が来る、来てもらえる条件を備えることを考える。

### 【環境】—住環境関係※定住対策も含む—11件

---

- ・若い農業者が結婚して妹背牛町に住みたくても住めないケースをよく聞く。空き地・空家が多く人口減に歯止めがきかない当町においては、あってはならない事態だ。これは、開業・出店したい人間にも同じことなので、詳細な実態調査と迅速な対応を求む。「田園回帰1%戦略」という言葉があるが、難易度が非常に高い。むしろ毎年0.1%の人口増を目指した方が現実味あるように思う。毎年町の総人口が確実に3人増加し続ける政策を。
- ・誰でも入れる町営住宅または団地。
- ・人口減少対策
- ・住宅建設
- ・独身者や新婚家庭が住みたいと思うような対策。独身用の住宅が少ない。
- ・単身者向けの住宅及び`宿泊施設の充実をお願いしたい。カーリングの大会で妹背牛に来ても宿泊施設がない。
- ・若い人や若い夫婦に住んでもらえるようまちづくりをお願いします。
- ・町に若い人が住める条件は何か考える。
- ・人口（特に子育て世帯）が増えるようなまちづくり。
- ・今後高齢化が進むと思うので、若い人が移住してくる施策を考えるべきでは。
- ・住民が減れば減るほど、さらに財政は苦しくなると思うので、小さい町だからこそできることを見つけ、若者が町外に出ていかないことや、また町外の人に移住してくれるような、まちづくりをしていかなければならないと思う。

### 【教育】—教育環境関係—1件

---

- ・教育（町営塾）の設置。

### 【教育】—生涯学習関係—1件

---

- ・町民会館や小中学校など、これからも必ず使うであろう場所は、何十年か経てば修理や建て替えは必須かと思うので、少しずつでも貯めておくの良いかと思います。

### 【地域】—消防・防災関係—4件

---

- ・今回の地震において、大規模な停電が発生しましたが、今後そのような事に備えて、太陽光発電などの設備を整備した方が良いかと思います。
- ・災害が起きた時の対処など、決まり事をつくってほしい。こっちがお願いする前に考えて動いてほしい。
- ・予期せぬ災害に妹背牛町も震度4の地震で停電と一部断水（地下水利用者）になりました。以前多種多様の方や行政の方で町の災害マップ作りに参加しました。あのマップがどの様に活かされているのか気になりました。見える危機管理が大事でないかと思います。
- ・街路灯を増やしてほしい。龍門寺からホクレン包材第二工場の道が暗すぎる。また、市街地も歩花灯じゃ明るくありません。

### 【地域】—広報・広聴関係—4件

---

- ・懇談会ではなく小さな規模での茶話会的なことをするか。一般町民との意見交換も必要。改革が必要。近隣の真似しか出来ない改革ならやらない方が良いと思う。
- ・町のホームページの最大活用。
- ・平等な情報提供
- ・地域住民と町職員の意思疎通を図り、今回の意見を公表してほしい。

### 【地域】—行政運営関係—4件

---

- ・町民が気持ちよく行ける役場づくり
- ・行政の実行力。町民にアイデアを求めるのも良いが、役場職員も自ら行動する。
- ・官民一体となつての組織運営。町外との連携を視野に入れた組織運営。
- ・職員の人材育成。

### 【地域】—財政基盤強化関係—2件

---

- ・町税を上手に使ってほしい
- ・財政状況を知ることは必要な事と解っていますが、見が目難しそう。マンガにしてはどうでしょうか。池上彰さんが解説してくれるとわかりやすいかな。

## 【地域】－地域活動関係－1件

---

- ・農家地区のお祭りに参加できる人数が年々減っています。できれば、町（1区）が中心となり行ってけるとありがたいです。

## 【その他】－53件

---

- ・町職員全体的に町民にとけこんでいない。
- ・町職員は妹背牛町で買い物をしてほしい。
- ・役場に行った時の職員の対応が悪い。
- ・町職員の質の見直し
- ・役場の職員は、イベントに参加できないのですか。妹背牛町の数少ないイベント（町主催ではありませんが）盆踊り、かかし大会、遊歩市、ビールパーティーなど、もっと協力すべきだと感じます。
- ・町全体で盛り上げたら楽しいと思います。活性化のために協力すべきだと思います。ただし、ビールパーティーは多すぎ。
- ・役場職員は妹背牛町に必ず住むこと。そして妹背牛町の今後を思うこと。
- ・町の職員が町内のお店で買い物をする姿を見ることがまずありません。率先して利用すべきでは。一番収入が安定していると思います。
- ・町長の車がよく車道に停めてあるがいかがなものか。
- ・町長がよく町長として発言すべきことではないと思われる発言をしているのが見受けられる。町民と積極的に会話することは、町長も職員も大事なことだとは思いますが、立場を考えて発言すべきこともあると思う。町長については、ペペルで深川市と合併するというような話をしていたのを見かけたが、町民だけでなく深川市の方や他市町村の方が町長による発言としてみたとき、どう思うのか。町長としての言動を考えた方が良いと思います。言動がいつも軽率すぎると思います。もっと自覚を。
- ・町民が一体というより、役場も一体となる姿勢が見たいです。町民が頑張るところに町職員又は議員の姿がないのはなぜ？他町村に誇れるまちづくりは行政からでしょう。頑張る姿に町民もついていきます。必ず。
- ・町議の人数を減らす。何も仕事をしていないと思う。
- ・町議が多いので2人減でも良いと思う。
- ・議員が多すぎる。もう少し若手を増やしてほしい。
- ・町長・議員の自覚
- ・大変失礼とは思いますが、議会だよりを読む限り、町議の人数は今よりも少なくてもよいと思います。町議に支払うお給料が少しでも減れば、その分を他に必要な経費に回せるのではないかと考えてしまいます。
- ・町のために尽くす議員がいない。議員の数が多い。守秘義務を守り、親切に対応してほしい。
- ・町議会議員は、質問だけではなく、町民の声を吸い上げ、何をすべきか提言し、その様子と結果を広報で知らせること。ぜひ実施してほしい。
- ・議員定数減とか今現在財政的に多く支出しているところに目を向けると良いのでは。

- ・妹背牛町民の皆様から選ばれた町長・議員の皆様のご期待をもちましたリーダーシップをご期待いたします。
- ・チャレンジしてください。失敗を恐れなくてやってください。
- ・昔からアンケートに書いても実行されたことがない。  
お金がないのだから今の施設を再利用すべき。  
もっと強く農協と商工会に協力を要請すべき。"
- ・周辺市町村と同じことをしても意味がないので思い切ったことをしてほしい。
- ・無くすことばかりで新たにはじめる事がないので特に期待はしていない。
- ・うそつき町政はいらない。町長の公約は。都会の企業に職員を一定期間派遣し、まちづくりに活かしては。町の特産物は何。他町のまねばかり。猿まねばかり上手。町独自の計画が全く見えない。
- ・行政側だけで自己満足しているように思えてならない。もっと町民を巻き込んだまちづくりに努めて頂きたい。行政担当者の独断的行動が目につく。本当に町民の為になっているか否か、再評価すべきである。Yes なのか No なのか。町民にアンケートなど必要ない。町行政から町民に対し、各項目に Yes か No かを問うべきである。アンケートなど遠回りしている。時間はないはずである。
- ・財政は悪いが何もしないのもどうかと思う。攻めることも大事だと思う。今のままでは夢も希望も持てないのでは。
- ・現状、不自由なく暮らせています。ただ、町としてはさびしい。沼田、秩父別に比べると、大きな祭りや児童向け施設があるわけでもない。おもいきった何かをつくりあげて頂くのを期待しています。
- ・秩父別・沼田のように、住みやすいまちづくりをしてほしいです。
- ・当たって砕けるくらいの気持ちで新しいことを怖がらず、まずはやってみる。そうでなければ、財政も上がりません。机の上を見ているだけでは何も始まらない。行動してくれ。
- ・予算が無いから何もできないと最初から諦めるのではなく、町長、議会、職員、町民が一体となって、知恵を出し合うことが大切だと思います。前例が無いこともやってみなければ何も変わっていけないと思います。
- ・福祉や冬の除雪などほかの町より頑張っていると思います。町は自信をもって頑張って頂きたい。失敗を恐れず苦勞も多いと思いますが。
- ・定数削減。身を切る改革の実践。
- ・新町長、もっとバイタリティーがあると期待していたが、これからなののでしょうか。妹背牛町の良いところをもっとアピールしていくべき。
- ・近隣市町では様々な取り組みを行い、とても積極的に見える。たとえ真似だとしても魅力的な事は取り入れてほしい。
- ・本当に必要とするものにはお金も人力もかけるべきだと思うが、無駄なものにかけすぎているような気がする。もう一度見直すべきものを見直した方がいいのではないかと思います。
- ・今までの枠にとらわれず、柔軟な対応を望みます。それぞれの意見を否定するのではなく、建設的な考えをお願いします。
- ・悪しき慣習を断ち、健全なまちに。
- ・町外から通う人が多くいると思う。

- ・結婚などはわざわざお金をかけなくても、例えば保健センターの調理場で平日か土曜の夕方もしくは日曜などに未婚の男女を集めて敦谷さんに婚活料理教室をしてもらうのはいかがでしょう。そんな風にお金をかけなくてもできるかと思えますし、町外の男女も誘うのも良いと思います。会費も少しだけとって。
- ・近隣の町のように前進してほしいです。妹背牛だけが「ウリ」が無いように思います。町外からの人を呼んでお金を落としてもらうのが良いと思います。
- ・財政破たんしないこと。余計な行事をつくらないこと。※昔の町民運動会とか防犯協会カーリングなど。
- ・町民が生活しやすいまちづくりをお願いします。がんばってください。
- ・パークゴルフだけではなく、町民ゴルフ大会も開催してほしい。
- ・市街地・農家地区の平等な発展を望みます。
- ・町財政が厳しいと言わないでほしい。税金をしっかりと納めています。少ない財政かもしれませんが皆で考えまちづくりをして頂きたい。
- ・町行政に関心なく分かりません。
- ・生きてゆく希望がもてるまちづくりをお願いします。
- ・住みやすいまちを。
- ・これからもこの町で生まれて、育って良かった。この町へ恩返しをしたいと思える「あたたかい」妹背牛であってほしい。
- ・街中も農業地域も平等な行政。
- ・職場のパワハラについて？（役場？自分の職場？）
- ・住民の現状を把握すること。

問 18 町民が一体となり、夢や希望が持てる我がまちのキャッチフレーズがありましたら計画づくりの参考とさせていただきます。(自由記述) **－30 件－**

- ・健康・福祉・教育のベッドタウン妹背牛町
- ・アンケートを数値化するだけでないまち
- ・平坦な土地と穏やかな心 もせうし
- ・まちの人口を増やすも、減らすも町民のおもいやり
- ・心豊かに幸せに暮らせるまち もせうし
- ・行きたい！住みたい！ほっと♡もせうし
- ・MOSEU SHI-na(もせうし良いーな)
- ・わくわくするまち もせうし。何も無いけど、夢があるまち もせうし。  
何も無いけど、何かあるまち もせうし。
- ・楽しさ妹背牛倍 美味しさ妹背牛米
- ・天国に一番近いまち もせうし
- ・せっかく「わかち愛」というがあるので、「わかち愛 あふれる 妹背牛町」
- ・思いを継承するまち
- ・全町民で知恵を出し合い盛り上げよう。我がまちを！
- ・老いも若者も安心できるまち
- ・私たちのまちをつくれるのは、私たちのまちを守れるのは、私たちしかいない。
- ・人々をひきつけるまち
- ・あなたが居て、私が居て、はばたこう未来を築くために！
- ・未来へつなごう、あたたかい心と豊かな田園のまち もせうし
- ・未来へつなごう、豊かな心と田園のまち もせうし
- ・日本一を目指して 輝けもせうし 未来へつなごう
- ・町民みんなが、明るく元気で楽しい町でいられるまち もせうし
- ・笑顔をもっと。
- ・今は情報社会です。信頼関係を育てながら笑顔で会話を大切にできるまちは、一致団結して生きていかないと、今のままではダメだと思う。これからはみんなで妹背牛をどうしたら良いか考えましょう。ご苦労様です。
- ・カーリング、ペペル温泉に美味しい米等々、豊富、住もう妹背牛町に！
- ・心が満たされる街づくり
- ・I ♡ 妹背牛 わっしょい
- ・まずは一歩、妹背牛町
- ・未来への種をまこう、妹背牛町
- ・のどかなまちをキャッチフレーズにしつつ、ずっと住んでいられる町にするために、老若男女に受け入れられるよう福祉など多方面から充実を感じられる環境づくりが必要だと思う。
- ・美味しく楽しくたくましく、妹背牛町エイ・エイ・オー

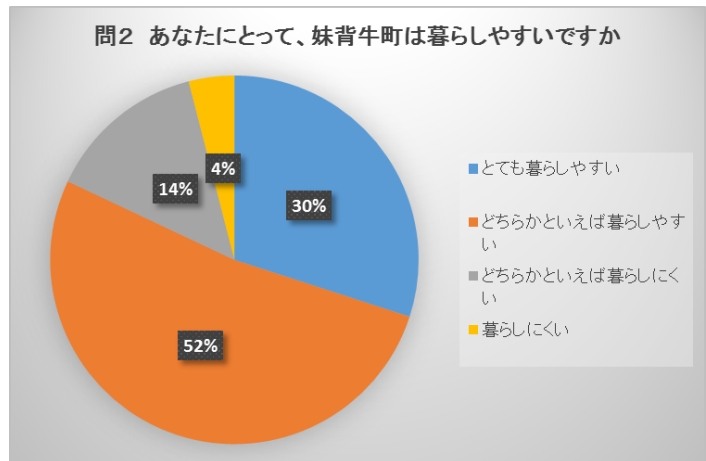


# 中学生まちづくりアンケート調査結果

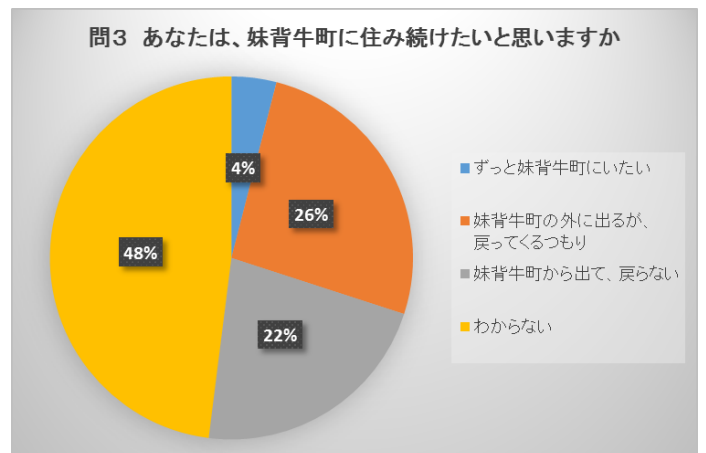
- 1 調査対象 妹背牛中学校の生徒
- 2 標本数 全中学生 52人
- 3 回収率 96.15% (50人)
- 4 調査時期 配布 平成30年8月20日  
回収 平成30年8月27日

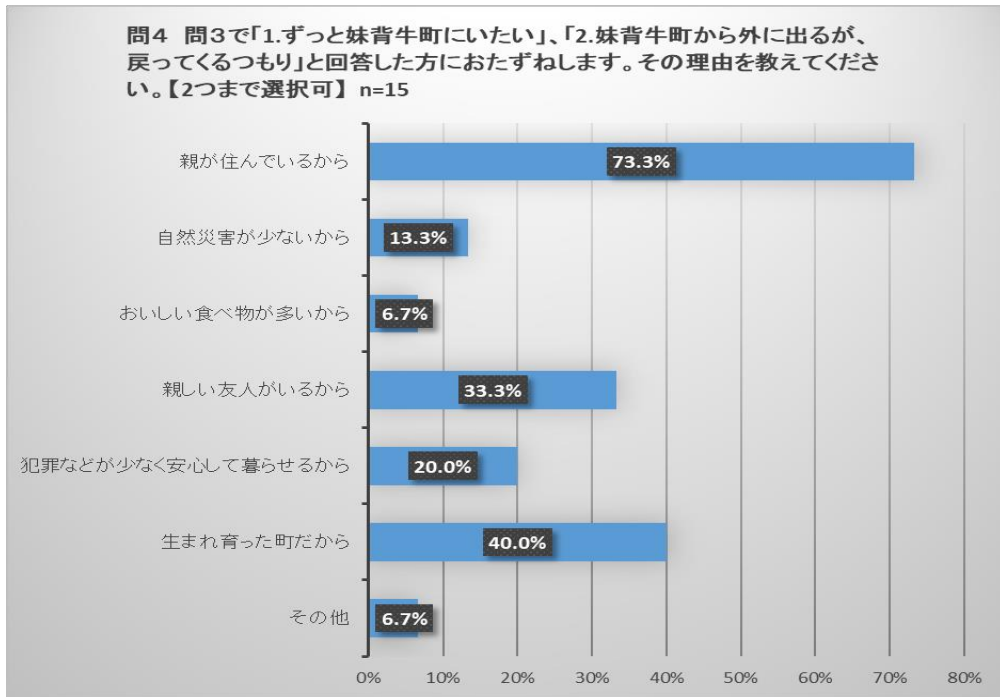
中学生52人を対象にアンケート調査を実施し、50名から回答を得ることが出来ました。

問2では、「とても暮らしやすい」、「どちらかといえば暮らしやすい」で82%と多くの生徒が暮らしやすいとの回答でした。一方、「暮らしにくい」、「どちらかといえば暮らしにくい」で18%となっています。



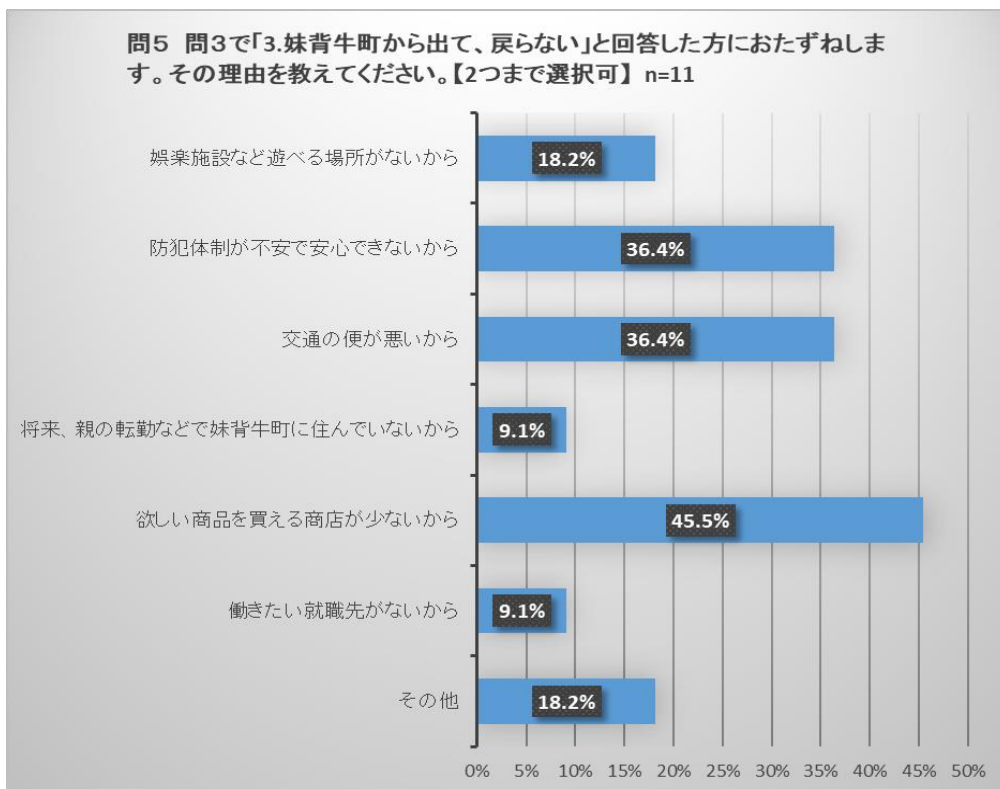
問3では、「ずっと妹背牛町にいたい」、「町外へ出るが戻ってくるつもり」と答えた方が30%で「戻らない」が22%となっております。また、約半数の方が「わからない」と答えている状況です。





「親が住んでいるから」が最も多く、次いで「生まれ育った町だから」、「親しい友人がいるから」の順になっています。

《その他の回答》 獅子舞を伝承したいから



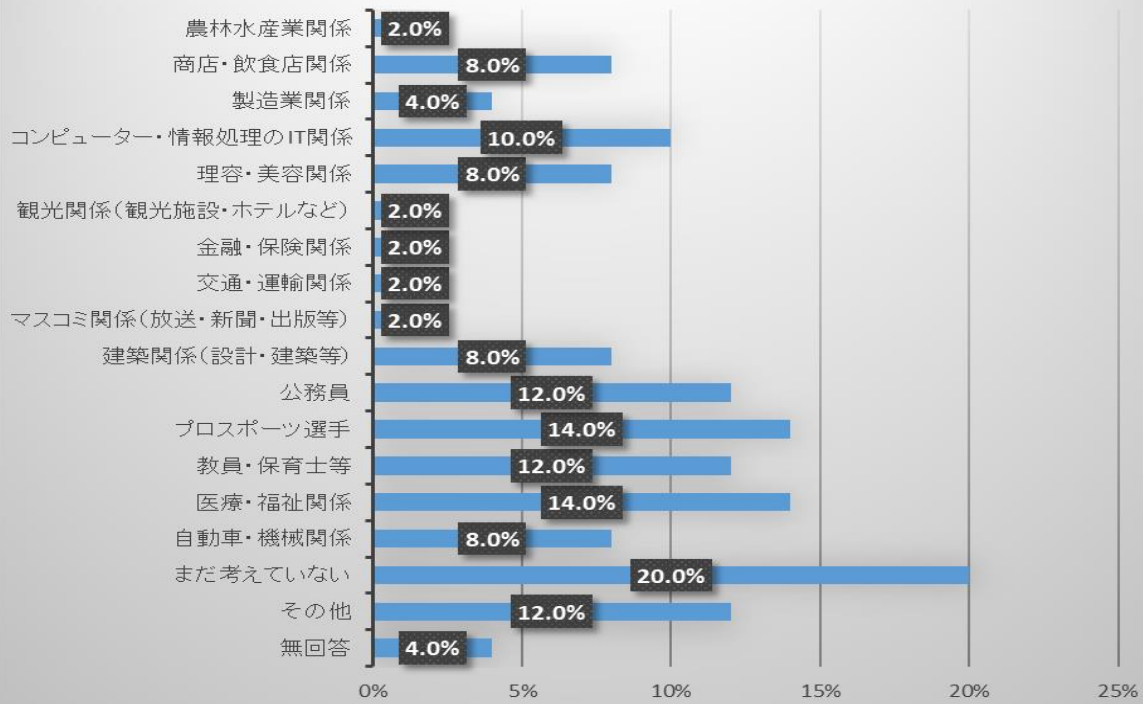
「欲しい商品を買える商店がないから」が最も多く、次いで「防犯体制が不安で安心できないから」、「交通の便が悪いから」となっています。

《働きたい就職先がないから》 テレビ関係の職場

《その他の回答》 行きたい大学や専門学校が札幌などにあるから。

夜、病院などに行くとき困るから。

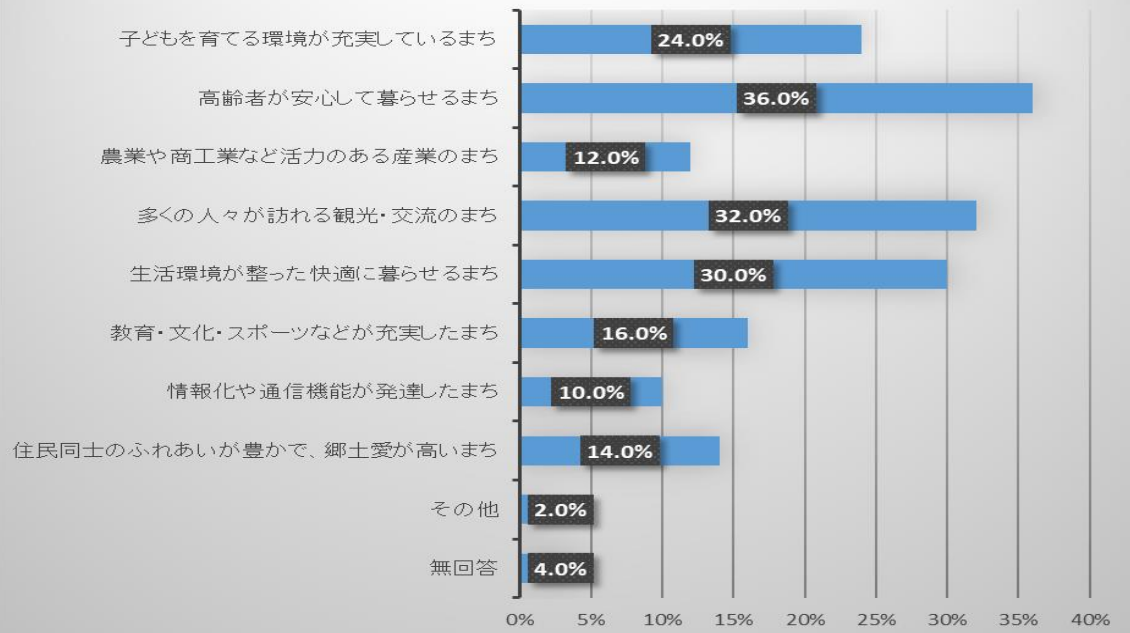
**問6 あなたは将来どのような職業に就きたいですか。【2つまで選択可】**  
n=50



「まだ考えていない」が最も多く、次いで「プロスポーツ選手」と「医療・福祉関係」が人気がありました。

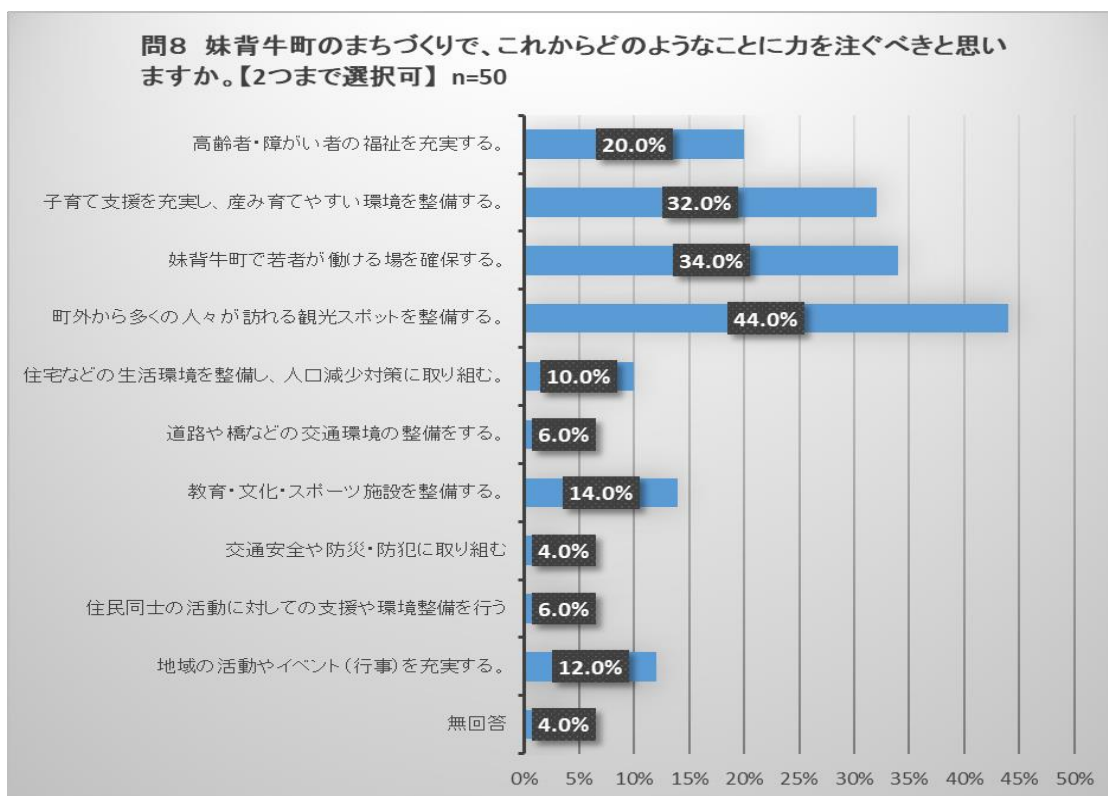
《その他の回答》 映画・アニメ制作関係、図書館司書、動物関係の仕事、声優、イラストレーター

**問7 あなたが大人になった時、妹背牛町がどのようなまちになることを望みますか。【2つまで選択可】** n=50

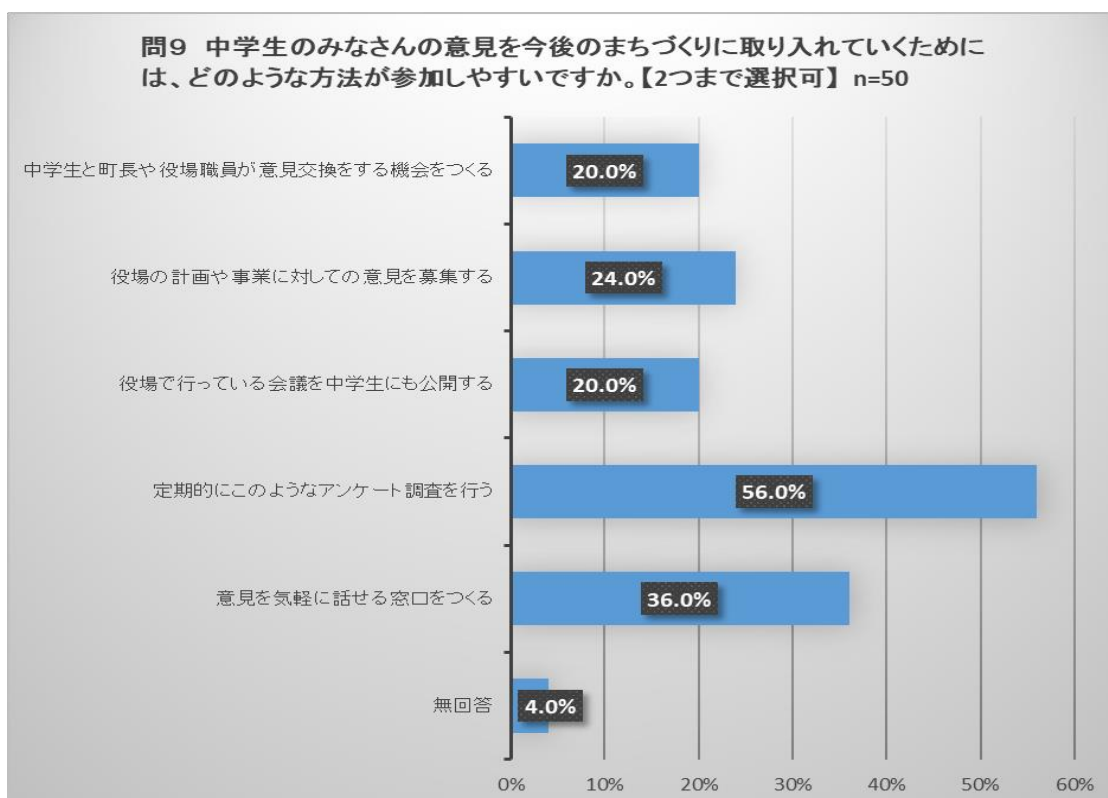


「高齢者が安心して暮らせるまち」が最も多く、次いで「多くの人々が訪れる観光・交流のまち」、「生活環境が整った快適に暮らせるまち」となっています。

《その他の回答》 若者が多く、活気のあるまち



「町外から多くの人々が訪れる観光スポットを整備する」が最も多く、次いで「若者が働ける場を確保する」、「子育て支援を充実し、産み育てやすい環境を整備する」となっています。



「定期的なアンケート調査を行う」が最も多く、「意見を気軽に話せる窓口をつくる」、「役場の計画や事業に対しての意見を募集する」となっています。

**問 10 あなたが、もし町長になったら、取り組んでみたいことがあればご自由にお書きください。**

- ・子どもを多くするために、もっと遊べる場所を増やす。
- ・田んぼが多いので、田んぼアートをつくる。
- ・ファーストフードをつくる。ショッピングモールをつくる。公共施設をつくる。
- ・獅子舞や太鼓、ヨサコイなどを全道や全国に PR して妹背牛町を少しでも知ってもらおう。
- ・町民イベントを増やして充実させる。
- ・高齢者の住みやすい町の取り組みをする。
- ・交流を深める。色々な人と交流。
- ・妹背牛町以外のところからも来てもらえるような施設をつくる。
- ・でっかいスーパーをつくりたい。
- ・流行の服などが売っている店がほしい。
- ・イオンをつくる。お店を増やす。お店をいくつか増やす。セブンイレブンを建てる。
- ・お祭り（イベント）をつくりたい。
- ・妹背牛駅にデパート（住宅を兼ねた商業施設）を建てる。
- ・まちの清掃をする。
- ・妹背牛のアピールが出来るものをつくる。
- ・色々な世代の人が楽しんで遊べるようなところ。
- ・観光スポットやキャンプ場をつくる。
- ・学校の部活動などに力を入れる。
- ・色々寄付をする。
- ・大きな店（デパート）を増やす。
- ・老若男女問わず、みんなが交流できる機会をつくりたい。
- ・駅の拡張。有人化。
- ・町長の目線ではないですが、町民会館にある図書館を少し大きくして、小さい子の読書スペース、静かに勉強が出来るスペースなど、深川の図書館のような施設があると良いなあと思います。
- ・子どもから大人まで楽しめることをする。
- ・観光地をつくる。
- ・古いつぶれたお店を壊し、新しいお店を建てる。
- ・たくさん花を植える。
- ・老人ホームを増やす。
- ・住民が住める公共施設を増やす。
- ・人が来るような施設を建設。
- ・大きな企業を建てる。
- ・小・中学校の校舎の色を塗る。
- ・観光業に力を入れ、積極的に観光客が来れるような観光地にするための工夫をしていきたいです。妹背牛は温泉があるので温泉卵など、温泉に関わった商品を開発し、ペペルの周辺を温泉街のようにすると思います。
- ・若い家族が住める環境をつくる。または PR などをする。

**問 11 現在進行中のまちづくり計画で掲げてる目標は、役場庁舎屋上に掲げられている「人輝き、笑顔あふれるまち・もせうし」です。これから新たな妹背牛町のまちづくり計画に向けて、町民が一体となれるキャッチフレーズがありましたら、計画づくりの参考とさせていただきますのでご自由にお書きください。**

- ・老若男女笑顔のまち・もせうし
- ・老いも若きも活力を誇れるまち・もせうし
- ・笑顔あふれる、ふれあうまち・もせうし
- ・思いやりある心・もせうし
- ・やさしさと、仲間を大切にすまち・もせうし
- ・一致団結・もせうし
- ・もっと輝き、生活がしやすいまち・もせうし
- ・元気いっぱい・もせうし
- ・人輝き、喜びあふれるまち・もせうし
- ・協力
- ・人の心と心がかよい、優しさあふれるまち
- ・みんな笑顔
- ・元気で明るいまち・もせうし
- ・笑顔輝き、あふれる・暮らしやすいまち・もせうし
- ・Smile もせうし
- ・いいね もせうし！
- ・町民全員が家族
- ・ っとみんなに  
おん  
まい食べものもあることを  
ってほしい
- ・豊かなまち 笑顔あふれる もせうし

※「今のまま変えなくても良いと思う」が3人

# 「まちづくりへの提言」

回収箱設置期間 平成 30 年 8 月 10 日から平成 30 年 9 月 20 日

回収箱設置場所 役場、町民会館、総合体育館、妹背牛温泉ペペル、  
わかち愛もせうしひろば

周 知 方 法 広報もせうし 8 月号及びホームページにて周知

## 【福祉】一子育て支援関係 -2 件-

「とちのみ」の活動の明朗化。併せて事務局を役場内に設置希望。母親の負担軽減・数年単位で同じような活動状況を維持するため。

子どもたち全員が同程度にサービスを楽しむ体制づくり。

第一希望は、保育所の一時預かりが可能な人員確保。

第二希望、それが難しいなら、現実に合わせて利用回数の明示。例えば週一なら週一と全員が希望できる公平な回数。

第三希望、補助的な人員でも構わないから、ある程度希望が通る人員確保。例えば拓殖大学の保育学科の学生に実地研修の一環としてお手伝いをお願いするなど。

第四希望、最悪でも深川の児童館、子育てサロンとことこ等、深川市民限定サービスを利用できるようにしてほしい。有料でも構わないので。

## 【福祉】一高齢者福祉関係(わかち愛もせうし含む) -8 件-

最近話題となっている子ども食堂のような、中学生以下は安価(無料)で利用可能など、相乗効果が期待できて、より多くの利用者が見込める企画づくり。

課外授業の一環として、小中学生が店員や配膳の手伝いをするような工夫。高齢者と役場関係者だけが店員として働くのではなく、みんなで作り、食べられるような仕組みづくり。

広場では、時々大学や高校進学のための勉強をしている人がいるので、スタンドライトの貸し出しや、参考書のシェアなどの機会があると若い人の利用が増える気がします。特に絵本や育児グッズなど、子どもが大きくなって使わなくなった物のシェアできる仕組み。自転車やスキー板など子どもの成長にあったサイズをお下がりできる、頂けるとありがたいです。

わかち愛ひろばの近所やその他で週 1 回ぐらいごみ拾いをしたら良いのでは。また、わかち愛ひろばの遊べる道具を増やしてほしい。体操器具なども含む。

わかち愛ひろばにごみ箱を置いてほしい。

わかち愛ひろばの遊具を増やしてほしい。また、プリクラを置いてほしい。

子どもが集まって何かをする会を開いてほしい。



エレベーター完備の老人ホームの招致（例えばりぶれを4階建てにしたイメージ）で町外からの高齢者転入者の増と町内高齢者へのケアの拡大。空く物件を担保とすることで入居費の削減と同時に空いた物件のリフォーム販売まで含めた居住可能物件の確保。

【産業】－商工業関係－12件－

企業誘致をしてほしい。

イオンやゲームセンターがほしい。

ケーキ屋さんがいっぱいほしいです。

リサイクルショップがほしい。子供用の店（どこでも使えるカードなど）金魚すくいセンター。

サンワドー、小さくても良いのでイオン、マックスバリュー、マクドナルドがほしい。

イオンがほしい。

お祭りやイベント事がいっぱいあると良いです。

お菓子屋をもっと増やしてほしい。

大黒屋のおすすめの商品を看板などに貼り町中にPRしたら良いと思う。

駄菓子屋を作してほしいです。妹背牛にはお年寄りが多く、新しいお菓子を知らないお年寄りもいるし、子どももお小遣いが無くて、お年玉でやりくりしている子も多いので、作ってほしいです。

後継者不在の企業、店舗に対しての後継者育成の斡旋、仲介（都市からのIターン希望者の斡旋）

新規起業者への支援と商業施設の商店の空き家の有効活用（廃業後はそこに住まないようお願いして起業を募る。町はそれを積極的に支援する。）例えば廃業と同時に町営住宅への移住を斡旋。物件の買い取りの仲介、新規起業者の募集と物件の斡旋。適正価格の仲介。併せて前もって希望者を募っておく準備。

【産業】－観光関係－48件－

企画振興課を観光課と名前を変える。最終的には観光協会の設置。

遊水公園うららに着替えができる更衣室と授乳・おむつ替えスペースの確保。例えば、今の更衣室を男子専用にして、女性専用のプレハブ小屋を設置。

うらら公園の更衣室の印象が良くないのですが、椅子を置いたり、ペペルのポスターや飲食店マップなどを貼るなど。バーベキュー場の積んである学校で使っていた椅子を持ってくるのは今すぐにでも出来るのではないかな。

うらら公園にコインシャワーの設置を希望。ペペルの温泉を引っ張るなどをして経費を抑えることが出来ないかな。

うらら公園でのおにぎりやサンドウィッチなどの販売。若しくは軽食用自販機の設置。

カーリングホール夏季バージョンに関しては、年間パスポートのようなものか、家族割りなどしてもらえると有難いし、リピーターの獲得にも繋がるのではないかな。

公園内など各所に出来る限りペペルやカーリング場、飲食店マップを貼るのは今すぐにでも可能ではないかな。



<p>役場、町民会館、温泉、うらら公園、スポーツ施設などの公共施設に観光・飲食店案内板を設置。定期更新のコストを考えると紙ベースで制作し、ラミネート加工でも十分。</p>
<p>総合体育館などで大規模なスポーツ大会が予定されているときは、商工会・地元企業に協力を仰ぎ、まちにお金を落としてくれるような仕組みづくり。</p>
<p>深川-砂川あたりの高速 SA、近隣の道の駅に妹背牛の観光案内を置いてもらう。</p>
<p>ペペル温泉に時々来る文化人やテレビタレントのサイン色紙を飾る場所の設置。</p>
<p>夏祭りの横断幕、駐車場案内など手書きでも良いから色味を加えては？例えば現在の紙をベースに小学校や保育所にクレヨンや色鉛筆、貼り絵などで色付けをお願いすれば経費削減にも繋がり、協力者が増えることで来場者増にも繋がるはず。</p>
<p>SUN 工房あぜみちの場所変更。ペペル敷地内やうらら公園などの売店、飲食店、休憩所として機能する場所を選ぶ。候補のひとつとしては、ペペル駐輪場のあたりに、テント4～6 張分のキャノピー（イメージとしてはガソリンスタンドの屋根のようなもの）を設置。普段はバイクや自転車の駐輪場としても使え、夏場のバイカーや自転車で旅をする人の休憩所、夏場のかき氷や焼き鳥、ジュースの販売テントに。ビールパーティー時には雨のあたらない会場として活用。将来的に屋外トイレの設置場所やSUN工房あぜみちの活動場所として使える気がします。</p>
<p>ペペルのレジの位置を入浴場の前に変える。「入浴時にお金を支払う」＝「来店時では無料」という線引きをしっかりと作り、名義はともかくとして、実質的な道の駅を目指す。併せてペペル温泉以外の部分でお金が落ちる仕組みをしっかりと作る。</p>
<p>そもそもスタッフの表情が硬い。一部の人だが仕事が嫌なのが顔に出ている。別に常にニコニコしているとは言わないけれど、話をするときには相手の目を見る、声を半音上げるなど当たり前のことをしてほしい。</p>
<p>米里のポスターや黒字のPOPなど白黒で印刷している部分が多すぎる。せめて値段の部分は色を変える。黒字のPOPでも手書きで良いから色味を足すなどの工夫をする。</p>
<p>温泉とパークゴルフ場と提携してのセット料金、ゴルフクラブを預かる長物が入るロッカーを用意する。手ぶらでも温泉に入れるようにタオル・バスタオルのレンタルなど、他の温泉、スーパー銭湯などと比べてのサービスの再検証。</p>
<p>ビールパーティーや総合体育館での大会参加者への温泉入浴割引など利用機会を増やす工夫。</p>
<p>米里の水が温泉水を使っているのか。使っていないなら使うべきだし、すでに使っているなら明らかにPR不足では。</p>
<p>米里のメニュー表が見づらい。色味・デザイン・見せ方の工夫。併せてメニューの魅力不足。特に米里は妹背牛ならではの特産品を活かしたメニュー作りが必要では。例えばお米が妹背牛産なのはもちろん、地場産ハーブを使ったハーブライス、トマトジュースをカレーのベースに使うなど何通りでも方法があるはず。そもそも米里のメニューにハーブリキュールもトマトジュースも無いのは致命的。</p>
<p>ペペル温泉内の商店街マップを更新。</p>

米里の皿が白の無地というのは、いかにも食べていてさみしいです。野菜などで皿のほとんどが隠れているならともかく、盛り付けによっては貧相に見えます。柄付きの皿を使うか、耐水シールを使って妹背牛の紹介、全部食べ終わったらわかる「今日の運勢」など、味だけでなく、見る楽しさがあるとリピーターの獲得になるのでは。

現在使われていない交流館の利活用。バレーボール大会では利用していたと思いますが、カーリングをはじめ、複数日開催のスポーツイベント時に少年団等に宿泊施設として低料金での貸し出し。

駅前トイレの洋式化。利用可能なレベルでのリフォーム。

イベント全般に関して、深川方面へのシャトルバス運行やジャンボタクシーを使った農家地区への乗り合い送迎など、今まで参加していない人、特に町外からの参加者を募る工夫を求めます。

ビールパーティーの抽選会に、次の週のビールパーティーのチケットが当たるなどの繋がり強化などのリピーター増強の工夫。

各イベントの反省をきちんと実施。ただ「やってみてどうでしたか」「特にありません」と聞くのではなく、企画ごとに「どの程度集客に貢献できているのか、その原因はなにか、今後どのような工夫をしていくか」を軸に、目標基準と来年度の展望を含めた体系的な反省会の実施。また、反省会の結果をみえる形にしてほしい（広報もせうしに掲載までは求めないけど、問い合わせをしたら役場でみれる。ホームページで確認できるなど）。

夏まつりにゲストが必要ですか。ゲストに知名度（集客力）があるならともかく、ただテンポを悪くしただけに感じます。盛り上げることが目的なら、例えば「妹背牛飲食店対抗歌合戦」みたいな感じで十分な気がします。少なくとも、いつ終わるかわからないサックス演奏は求められていません。ゲストを呼ぶにしても時間厳守を徹底させるべきかと思っています。

夏まつりは抽選会が始まる時点で相当のお客さんが帰っています。各ビールパーティーに比べ長丁場だし、仕方がないのかもしれませんが、抽選会ではなく、例えば券と引き換えでの福引きなどに変えれば全員に公平に権利があるし、重量物やかさばる景品も後日取りに来てもらうという事で時短になるはずです。

盆踊りの参加者をもっと増やす工夫（役場、信金、少年団などの団体の参加で参加者総数を担保し、町外からの参加者を募る。ダンス・舞踊系のサークルには特に参加をお願いする。）

働く車は続けるべきだと思います。ただ、種類を増やす（救急車、クレーン車、パワーショベルなどの重機系）、サービスを増やす（乗車体験、重機と綱引きなど）単独でのイベント開催可能な車輛を呼ぶ（移動図書館、STVのらんらん号、馬車（場内一周）、献血車、道新ぶんぶん号（記念日新聞印刷・配布）、レッカー車（違法駐車撤去パフォーマンス）など他町との差別化が必要だと思います。

町内外から人が来る仕掛け。例えば「深川駅からのシャトルバス運行」「40歳以下の独身男性席」など。

盆踊りへの参加は付き合いや仕事の一環での参加ではなく、イベントそのものを純粋に楽しめる工夫（参加者だけではなく、実行委員も率先して仮装するなど）。

盆踊りの審査の透明化(かかし大会もそうですが、付き合いやしがらみで票をいれるケースが多すぎるように感じます)。

妹背牛町にもっと遊ぶ場所を増やしてほしいです。

トイレを作してほしい。

集客をする上で毎年何らかの新企画が欲しいです。お金のかからない物(ペペルのペッパー君を使う、農協とコラボしての農産物特売会など)他にもできればお金や手間、知恵をそれなりに使うもの(例 ドローンを使ったもちまき、ビデオプロジェクターでの現在の夏まつり撮影と上映、ミス妹背牛コンテスト、ヒーローショーなどの子供向け企画、クラシックカーや大型バイク・キャンピングカー集合など町外から客を呼び込むような集客イベントなど)をお金に頼らないなりにアイデア次第で何とかなる工夫をしませんか。例えば深川拓殖大学の農学ビジネスコースという専攻科があるらしいです。そこに協力を求める事は可能かと思えます。学生に新しい企画を求めると同時にある程度の運営を任せれば、思いもしなかった斬新なアイデアが出てくるかもしれないし、授業の一環でお願いできるのであれば、先方にとっても考えたことが実際に試すことができるということになり、双方にメリットがうまれるはずです。また、単純に学生が参加してくれれば、その友達がイベントを見に来るという効果も期待できるので、来場者増にも一役かってくれるかもしれません。

夏まつりのチラシが不案内。最低限、当然の事として会場見取り図とタイムスケジュールはあってしかるべきかと思えます。

カーリングホール用のカードがほしい。

妹背牛に小さめのゲームセンターがほしい。

ガチャセンターなどがほしい。

昆虫館がほしい。

ホテルがほしい。

ペペルを新しくしてほしい。またキャンプが出来る場所がほしい。遊歩市をもっと大きく楽しくしてほしい。

コテージを増やす。

コテージを増やしてほしい。

うらら公園カーリングホールしか遊ぶ場所がないからもっと遊べる場所を作してほしい。また、カーリングホールの遊ぶ遊具を増やしてほしい。

道の駅をペペルに作ってください。そこで大黒屋のおかしを売ったら良いと思います。

#### 【産業】-特産品開発関係 -7件-

プレミアム米・トマトジュースなどの特産品を地元スーパーで販売。

ハーブリキュールのリメイク。希望者(お酒好き)を募るか、ビールパーティーなどで試飲会をして、本当に美味しいハーブリキュールを模索する。

または、売り方の工夫。例えばハーブをドライフラワーにしてズブロッカのように瓶の中に入れる。むしろ競合相手の少ないズブロッカにしてしまう。本当に売りたいなら、焼酎をピンク色に染めて、桜の花びらを封入。「桜焼酎」として販売。

ライスロケットを米里でも販売。併せてハーフサイズや女性向けヘルシーセット、がっつりスタミナセットなど、組み合わせの工夫。冷凍食品として販売し、持ち帰り可能なお土産として、ふるさと納税の返礼品としても使えるようにする。

ハーブリキュールとトマトジュースは、JR深川駅の物産コーナー、道の駅、SAなどに置けないか。出来るなら、新谷商店・セイコーマートでも販売し、町民が気軽に買えるように。妹背牛のセイコーマートを皮切りに全道のセイコーマートへの販路拡大。

プレミアム米のもっと積極的な販売とパフォーマンスの機会増。ブランドイメージを高めるため企業や団体と業務提携。例えば一般的な大手外食チェーンを指すのではなく、提携することでお互いにメリットのあるメーカーを探す（買ったたきを防ぐため）。

妹背牛のお米の売り上げを増やす（ブランドイメージを高める）一番簡単な方法として、モンドセレクションというのがあります。日本では価値のある賞としてのイメージがありますが、実際の審査基準は「味覚」「衛生」「パッケージ記載の成分が正しいか」「原材料」「消費者への情報提供」などの評価試験で、他の同様の食品に対して特に優れているかどうかではないとのこと。受賞率も申請さえすれば90%以上の商品が銅賞以上を認定されるそうです。費用も15万円程度と意外と手ごろで申請する価値はあると思います。

ハーブリキュールを広めたいなら、せめてイベントの飲み物コーナーに置く。

#### 【環境】—道路関係 —1件—

保健センターからカーリングホールへの道の段差が気になります。低速にしても寝ている子供が起きてしまいます。出来れば直してほしいです。

#### 【環境】—住環境関係（定住対策関係含む） —13件—

信金・農協・佐藤鋳工・ホクレン包材に代表される需要が期待できる企業向けの社宅建設への助成・協力。国の支援の仲介。

教職員など職場が妹背牛にあって町外から通っている公務員として、比較的程度の良い中古住宅の最低限のリフォームでの賃貸

単身者向けアパート（エルピス）の再宣伝

現在空き家になっている物件の再確認と宅建の資格を持つ企業による部屋探し情報の提供。例えば現在は人が住んでいないけど、定年を機に将来的に住む予定の物件などあれば期限付きの賃貸物件として斡旋。教職員など転勤が前提の職業であれば、需要はあると思いますし、貸す方にとっても家賃収入となるし、仲介する役所にとってもメリットがあると思うが。

（実家から独立を促す意味での）子育て世帯や単身世帯への家賃助成や町民税の控除。

入居一年以内の町外からの転入者、町外から妹背牛の職場に通う人にビールパーティー、夏まつりなどのイベントのお誘い。パーティー券進呈など、妹背牛を知ってもらう、好きになってもらうきっかけ作り。

渡辺建設、角野組など建設業者と提携しての独身者、新婚世帯向けのアパート建設、推進。

特公共住宅や雇用促進住宅のような低賃金で住むことのできる物件の建設。

空き家リフォームと販売の助成(最低限水洗トイレとユニットバス設置等の水回り、最低限の内装変更で可能な範囲)、仮にそこそこ程度の良い中古物件を業者が150万で買い、100万でリフォーム、月5万円で貸し出せば5年目から利益が出るはず。普通交付税を考えると町営でも良いと思う。

主な町外の退職した団塊世代向けの(例えば)家庭菜園などの付加価値を付けた物件の販売、併せて農業指導と土おこし、除雪などのサービス展開による雇用の創出。

1年程度のお試し物件の建設(Iターン希望者の誘致)

他町と連携しての婚活パーティー開催。例えば妹背牛の男性20人と他町の女性20人で婚活パーティーを開催。近日に男女と開催地を入れ替えて開催することで双方にメリットがうまれる。

先に妹背牛町内で一度開催してみて、それでカップルが出来ればそれに越したことはないし、異性から見た印象など意見を出し合えば良い事前練習になるのでは。

人口を増やすために土地を安く売ってほしい。

**【教育】**—学校教育・図書室関係 —6件—

小さい図書館をつくる。

妹背牛中なるべく全員が楽しく出来る行事を作ってほしい。

図書館を増やしてほしいです。

図書館をつくる。

頻繁に利用させて頂いている図書室ですが、相当古い本が陳列されています。現実的な話として一気に廃棄して新しく大量に購入することは不可能とわかっています。ただ、ある程度の廃棄を進めると同時に、町民の転居や死亡時などにいらぬ本を無料で受け入れることは不可能でしょうか。以前に断られて「わかち愛もせうしひろば」に寄贈したことがあります。

小学生の下校時間もパトロールしたら不審者に会うのも少なくなると思います。

**【教育】**—スポーツ関係 —3件—

石狩川マラソンや町民レクリエーションの復活(体を動かす系の行事があっても良いのでは)

総合体育館用のスタンプをつくってほしい。

テニスコートを作ってください。

**【地域】**—広報・広聴関係 —3件—

栄養士の一品料理に関して、地元の特産品(米、唐辛子、トマト)や地元ならではのお店や商品(豆腐や米麴)を使った料理の提案。その意味で8月号の料理は素晴らしかったと思います。

地域おこし協力隊のブログ等も妹背牛住民の年代層を考えるとネットを使った宣伝は目に付きにくい。スマホ等での利用の仕方の周知を勧めるか、広報もせうしで連載等の方が町内向けであれば伝わるのでは。

役場ホームページに英語・中国語・ハングルの他にベトナム語版を追加。

【地域】 一町内再編・防犯関係 -5件-

町内再編の是非は置いておいて、現実的な問題として平成14年以来改編されていない町内全戸地図の最新版を求めます。※商工会で作成しているものでは？

脆弱化が進む町内会とすでに100世帯を超える町内会で各委員を同じ人数出すのは不公平だと思います。ある程度世帯で案分し、各世帯が3~4年に一回程度役員が当たるなど公正性を持つ仕組みにしてほしい。

市街地だけではなく、農家地区のパトロールもした方がよい。

駐在所を増やしてほしい。最近不審者が多いので、1か所ではダメだと思います。

駐在所を増やしてほしい。鍵は閉めるようにと町の人に言ってほしい。

【その他】 -8件-

神社カラオケも小中学校の生徒会長やその年の成人式参加者の代表、オープニングアクトとしての小学生の合唱や中学校吹奏楽部、こがね太鼓、妹背牛RIMUSEなどに余興をお願いし、若い人や子どもたち、その親を巻き込む工夫をした方が盛り上がる気がします。また、妹背牛町民による盛り上げを意識した司会。

新たなコンテンツの創出（お金をどうやって稼ぐのかを考えてほしい）

町職員がトップセールを行ってください。机にかじりついてなく、恵庭・音更の視察などいかがでしょうか。東神楽村長から社会党代議士を出した注目のまちです。元ホクレン会長の故藤野さんの富良野市。彼が水田から畑作の旗をふったようです。隣町の秩父別の1円土地販売。元メリルリンチ社社長から出雲市長そして代議士になった岩國哲人さんは「行政は最大のサービス産業」と言っています。町職員の努力を望みます。

提案箱が数か所しか設置されていないのは残念の極みです。全町的に広げても良かったのでは、また、回収は週1回とかもっと回数を増やしても良かったのではないのでしょうか。

町長には、道政・国政とのパイプづくりを早急に願います。主要案件などはやはり先生との繋がりが大事かと思えます。

セイコーマートの駐車場をもっと広くしてほしい。

婚活を意識してのマナー、身だしなみ、化粧などの講座開催。併せてカップリングパーティー主催者を町外から呼んでの成功率を高める講座など。

新婚世帯の町内居住者に向けた敷金助成。

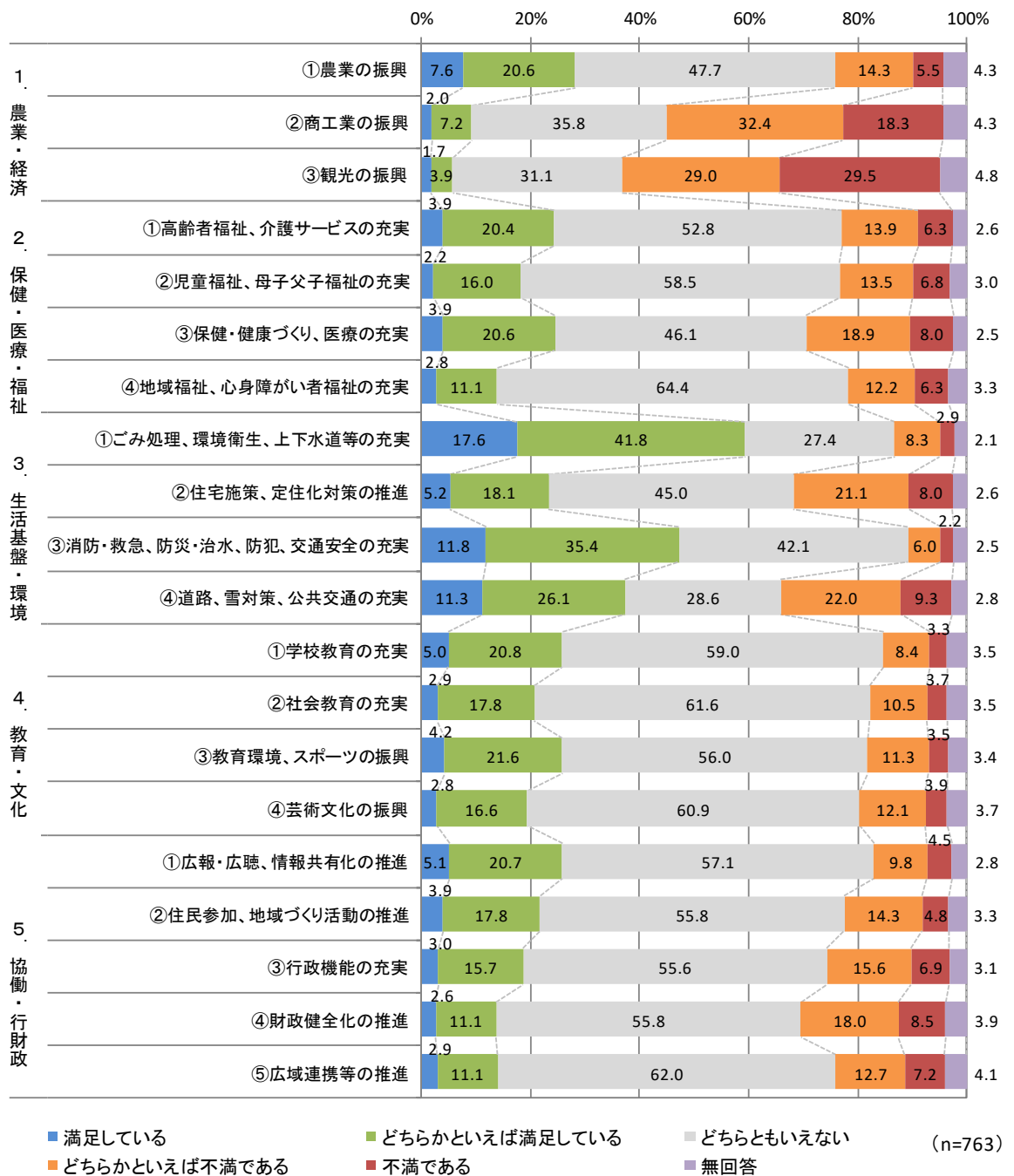
出会いの機会を増やすために、各ビールパーティーでの単身者割引券や婚活席の設置。

## 2. 妹背牛町の施策について

### (1) 現状の満足度

施策の現状に関して、「満足している」「どちらかといえば満足している」の合計は、3. 生活基盤・環境分野の「①ごみ処理、環境衛生、上下水道等の充実」が59.4%で最も多くなっています。

一方、「どちらかといえば満足していない」「満足していない」の合計は、1. 農業・経済分野の「③観光の振興」が58.5%で最も多くなっています。





■満足度の高い5施策

順位	分野	施策名	満足度の集計結果 (%)		
			満足している (A)	どちらかといえば満足している (B)	(A) + (B)
1	3. 生活基盤・環境	①ごみ処理、環境衛生、上下水道等の充実	17.6	41.8	59.4
2	3. 生活基盤・環境	③消防・救急、防災・治水、防犯、交通安全の充実	11.8	35.4	47.2
3	3. 生活基盤・環境	④道路、雪対策、公共交通の充実	11.3	26.1	37.4
4	1. 農業・経済	①農業の振興	7.6	20.6	28.2
5	4. 教育・文化	①学校教育の充実	5.0	20.8	25.8
	4. 教育・文化	③教育環境、スポーツの振興	4.2	21.6	
	5. 協働・行財政	①広報・広聴、情報共有化の推進	5.1	20.7	

■満足度の低い5施策

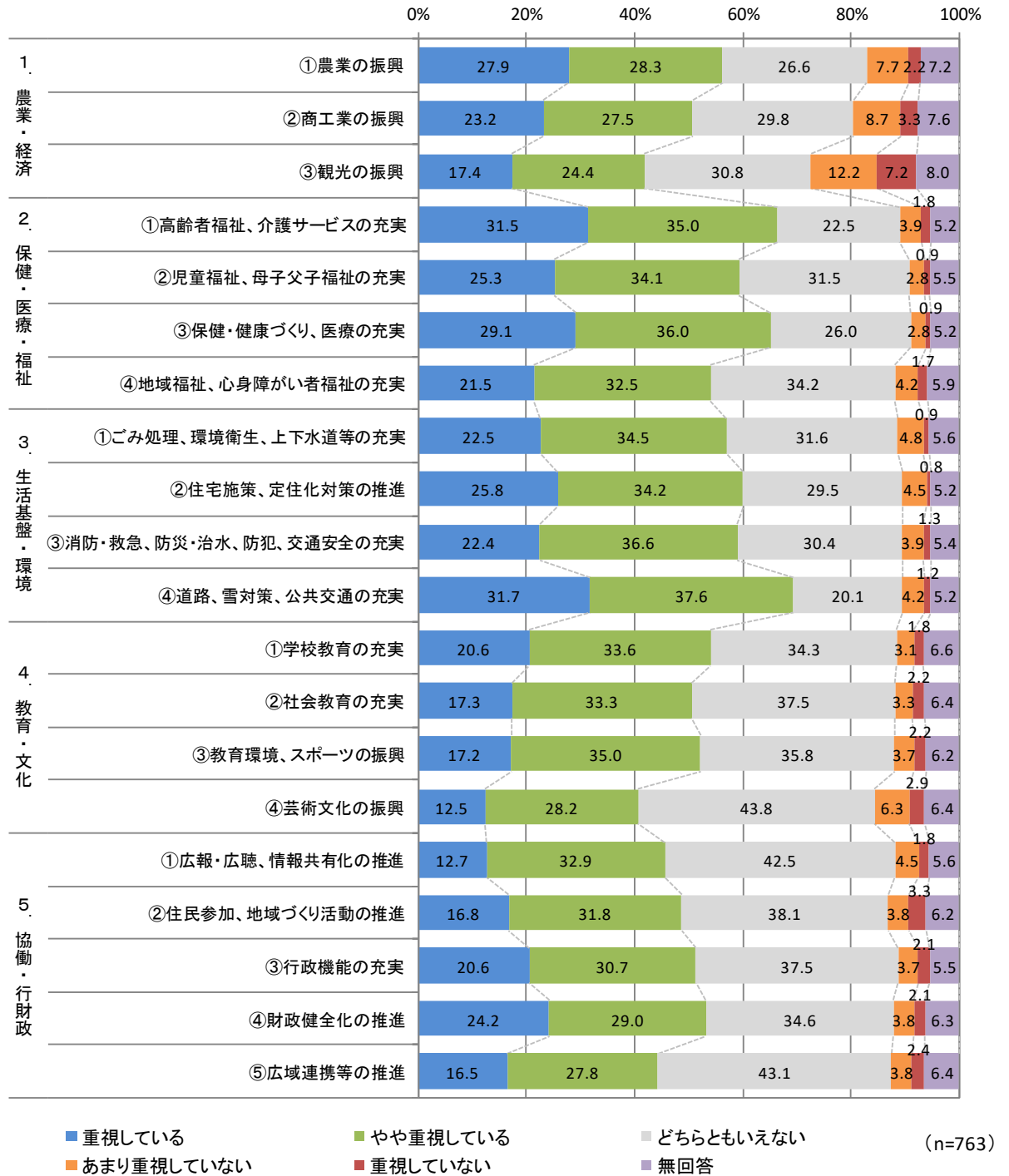
順位	分野	施策名	満足度の集計結果 (%)		
			どちらかといえば不満である (A)	不満である (B)	(A) + (B)
1	1. 農業・経済	③観光の振興	29.0	29.5	58.5
2	1. 農業・経済	②商工業の振興	32.4	18.3	50.7
3	3. 生活基盤・環境	④道路、雪対策、公共交通の充実	22.0	9.3	31.3
4	3. 生活基盤・環境	②住宅施策、定住化対策の推進	21.1	8.0	29.1
5	2. 保健・医療・福祉	③保健・健康づくり、医療の充実	18.9	8.0	26.9



## (2) 今後の重要度

本町の施策に対する今後の取組みについて、「重視している」「やや重視している」の合計は、3. 生活基盤・環境分野の「④道路、雪対策、公共交通の充実」が69.3%で最も多くなっています。

一方、「あまり重視していない」、「重視していない」の合計は、1. 農業・経済分野の「③観光の振興」が19.4%で最も多くなっています。



■重要度の高い5施策

順位	施策分野	施策名	重要度の集計結果 (%)		
			重視している (A)	やや重視している (B)	(A) + (B)
1	3. 生活基盤・環境	④道路、雪対策、公共交通の充実	31.7	37.6	69.3
2	2. 保健・医療・福祉	①高齢者福祉、介護サービスの充実	31.5	35.0	66.4
3	2. 保健・医療・福祉	③保健・健康づくり、医療の充実	29.1	36.0	65.1
4	3. 生活基盤・環境	②住宅施策、定住化対策の推進	25.8	34.2	60.0
5	2. 保健・医療・福祉	②児童福祉、母子父子福祉の充実	25.3	34.1	59.4

■重要度の低い5施策

順位	施策分野	施策名	重要度の集計結果 (%)		
			あまり重視していない (A)	重視していない (B)	(A) + (B)
1	1. 農業・経済	③観光の振興	12.2	7.2	19.4
2	1. 農業・経済	②商工業の振興	8.7	3.3	11.9
3	1. 農業・経済	①農業の振興	7.7	2.2	10.0
4	4. 教育・文化	④芸術文化の振興	6.3	2.9	9.2
5	5. 協働・行財政	②住民参加、地域づくり活動の推進	3.8	3.3	7.1